

令和7年度
大阪大学
一般選抜（前期日程）
学生募集要項

<注意事項>

★近年、出願ミスや受験科目の誤り等*によって受験資格が無くなるといったケースが多数ございます。出願及び受験の際には、この学生募集要項を細部まで熟読いただき、各種お間違いの無いようご準備をお願いいたします。

※例：大学入学共通テスト受験方法・科目選択誤り、個別学力検査等での受験番号記入漏れ・誤り等

令和6年11月発行
大阪大学教育・学生支援部入試課
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1
Email : admission@office.osaka-u.ac.jp
www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/general

※問合せ先一覧は、71ページを参照してください。



地域に生き世界に伸びる

大阪大学でグローバルに羽ばたきませんか

大阪大学は、大阪の政財界ならびに大阪府市民の強い願望のもと、1931年に帝国大学の一つとして創立されました。その精神的源流は江戸時代の懐徳堂と適塾に見出すことができます。この二つの学問所では、志をもった若者や町民らが一心不乱に勉学にいそしみました。この学びの意欲を大事にするという学風と、新しいことを吸収しようとする精神が大阪大学に継承されています。また、2007年に大阪外国語大学との統合を経て、人文学・社会科学系、医歯薬系、理工情報系の充実した学部に加え、世界25言語を学ぶことができる外国語学部を持つ、我が国屈指の総合大学へと発展してきました。

現在、世界は急激な変化の中にあります。地球温暖化、パンデミック、飢餓、国際紛争、資源の枯渇、カーボンニュートラルを含む持続可能な社会への移行など、さまざまな困難や課題に直面しています。一方で、生成型AIや量子コンピューティングなど、革新的な技術の進歩は止まるところを知らず、人類はその可能性を拡大し続けています。これらの局面を未来志向で考えると、科学技術、医療、政治・経済システム、法体系、国際関係、地域コミュニティ、個人の生活や価値観など、社会のあらゆる面で、これまで常識とされてきたことを見直し、変革に導く好機とも捉えることができます。大阪大学は、文系・理系の枠組みにとらわれない教育・研究を進め、かつ、産業界や地域社会等との連携を通じて、社会が抱える諸課題の解決や生きがいを育む社会の創造に取り組んでいます。

大阪大学の教育の基本は、学問の真髄を極める「高度な専門性と深い学識」の獲得に加え、幅広い見識に基づく社会的判断力としての「教養」、異なる文化的背景を持つ人と対話ができる「国際性」、自由なイマジネーションと横断的なネットワークを構築する「デザイン力」を備えた人材の育成を図ることです。大阪大学は、学びの意欲をもつ学生を、卓越した専門性と教養、優れた人格を持った社会から信頼される人間として育て、未来のさまざまな社会課題の解決に貢献することを目指しています。

皆さんはグローバルとローカルを組み合わせた「グローバル」という言葉を耳にしたことはあるでしょうか。たとえば、今日は国内の山間部にて、住民と信頼を築きながら調査・研究をしていると思えば、明日はニューヨークで開催されている国際会議において研究成果の発表を行う、というような地域に根差した視点を持ちながら、世界を舞台に活躍する姿。これはまさしく「地域に生き世界に伸びる」という大阪大学のモットーを体現するものです。大阪大学には、皆さんがさまざまなことにチャレンジできる環境とそれを支援する教職員、そして共に切磋琢磨できる仲間がいます。このキャンパス空間を精一杯活用して、充実した学生生活を送り、グローバルな人材へと成長してほしいと願っています。

それでは皆さん、大阪大学でお会いしましょう。

大阪大学総長 西尾 章治郎

目 次

巻頭 総長挨拶

1. 令和7年度一般選抜（前期日程）実施日程.....	1
2. 募集人員.....	2
3. 出願資格.....	4
4. 入学者選抜方法等.....	5
【文学部】.....	7
【人間科学部】.....	9
【外国語学部】.....	11
【法学部】.....	13
【経済学部】.....	15
【理学部】.....	17
【医学部医学科】.....	19
【医学部保健学科】.....	21
【歯学部】.....	23
【薬学部】.....	25
【工学部】.....	27
【基礎工学部】.....	29
5. 旧教育課程履修者に対する経過措置について.....	31
6. 出願手続.....	33
(1) Web 出願システム登録期間及び出願書類受理期間.....	33
(2) 出願方法.....	33
(3) Web 出願システム入力上の注意.....	40
(4) 出願に際しての注意事項.....	41
7. 受験上の配慮の申請について.....	42
8. 受験票.....	43
9. 受験者注意事項.....	44
10. 合格者発表.....	46
11. 入学手続.....	47
12. 追加合格.....	50
13. 出願状況等のお知らせ.....	50
14. 注意事項.....	50
15. 個人情報の取扱い.....	50
16. アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）.....	51
(付)	
○既修得単位の認定.....	59
○障がいのある学生への支援（合理的配慮）について.....	59
○奨学援助.....	60
○学寮案内（日本人学生対象）.....	63
○アパート・マンションの紹介.....	65
○個人所有ノートパソコンについて.....	66
○学部等所在地・配置図.....	67
○問合せ先一覧.....	71
○入試情報の開示.....	72

1. 令和7年度一般選抜（前期日程）実施日程

(1) 大学入学共通テスト

実施日	【本試験】 令和7年1月18日（土）～19日（日） 【追試験】 令和7年1月25日（土）～26日（日）
-----	--

(2) 個別学力検査等

Web 出願システム 登録期間	1月14日（火）10時～2月4日（火）17時
出願書類受理期間	1月27日（月）～2月5日（水）17時
第1段階選抜 実施状況発表日	2月12日（水）
第2段階選抜 個別学力検査等実施日	2月25日（火）
	2月26日（水） <ul style="list-style-type: none"> ・ 医学部（医学科）の面接 ・ 歯学部の面接 ・ 薬学部の面接及び小論文 } のみ

※試験当日等に自動車・バイクでの入構はできません。

(3) 合格者発表、入学手続

第2段階選抜合格者発表日	3月9日（日）
入学手続期間	入学手続書類郵送受理期限 3月14日（金）17時まで
	[やむを得ない事情により来学して手続を行う場合] 3月15日（土）9時～12時、13時30分～16時

(参考) 入学式

入学式は以下のとおり予定しています。

日 程	場 所
令和7年4月8日（火）	大阪城ホール

2. 募集人員

学部	学科等		募集人員				備考
			合計	一般選抜 前期日程	総合型選抜	学校推薦型 選抜	
文学部	人文学科		165	135	30		(注1) (注4) (注7) (注9)
人間科学部	人間科学科		130	115	15		(注1) (注4) (注6) (注7) (注9)
外国語学部	外国語学科	中国語専攻	37	33	4名程度		(注1) (注3) (注4) (注7) (注9)
		朝鮮語専攻	18	16	2名程度		
		モンゴル語専攻	18	16	2名程度		
		インドネシア語専攻	18	16	2名程度		
		フィリピン語専攻	18	16	2名程度		
		タイ語専攻	18	16	2名程度		
		ベトナム語専攻	18	16	2名程度		
		ビルマ語専攻	18	16	2名程度		
		ヒンディー語専攻	18	16	2名程度		
		ウルドゥー語専攻	18	16	2名程度		
		アラビア語専攻	24	21	3名程度		
		ペルシア語専攻	18	16	2名程度		
		トルコ語専攻	18	16	2名程度		
		スワヒリ語専攻	18	16	2名程度		
		ロシア語専攻	24	21	3名程度		
		ハンガリー語専攻	18	16	2名程度		
		デンマーク語専攻	18	16	2名程度		
		スウェーデン語専攻	18	16	2名程度		
		ドイツ語専攻	31	27	4名程度		
		英語専攻	60	54	6名程度		
フランス語専攻	24	21	3名程度				
イタリア語専攻	18	16	2名程度				
スペイン語専攻	31	27	4名程度				
ポルトガル語専攻	24	21	3名程度				
		日本語専攻	29	26	3名程度		(注1) (注3) (注5) (注7) (注9)
		計	572	507	65		
法学部	法学科		170	153	17		(注1) (注4) (注7) (注9)
	国際公共政策学科		80	72	8		
	計		250	225	25		
経済学部	経済・経営学科		220	198	22		(注1) (注4) (注7) (注9)
理学部					研究 奨励	挑戦	(注1) (注3) (注4) (注8) (注9)
	数学科		47	42		5	
	物理学科		76	66		10	
	化学科		77	69	8		
	生物科学科	生物科学コース	30	26	4		
		生命理学コース	25	22	3		
	計		255	225	15	15	

学部	学科等	募集人員				備考	
		合計	一般選抜 前期日程	総合型選抜	学校推薦型 選抜		
医学部	医学科	98	93		5名程度	6年制 (注2) (注4) (注7) (注9)	
	保健学科	看護学専攻	80	70		10	(注2) (注3) (注4) (注7) (注9)
		放射線技術科学専攻	40	34		6	
		検査技術科学専攻	40	36		4	
	計	258	233		25		
歯学部	歯学科	53	48		5	6年制 (注2) (注4) (注7)	
薬学部	薬学科	80	65		15	6年制 (注2) (注4) (注7)	
工学部	応用自然科学科	222	200		22	(注2) (注3) (注4) (注7)	
	応用理工学科	248	223		25		
	電子情報工学科	190	173		17		
	環境・エネルギー工学科	75	67		8		
	地球総合工学科	118	106		12		
		計	853	769		84	
基礎工学部	電子物理科学科	103	94		9	(注2) (注3) (注4) (注7) (注9)	
	化学応用科学科	84	75		9		
	システム科学科	174	156		18		
	情報科学科	101	92		9		
		計	462	417		45	
合 計		3,298	2,937	187	174		

(注)

1. 文学部、人間科学部、外国語学部、法学部、経済学部及び理学部の総合型選抜の入学手続者数が募集人員に満たない場合、その欠員は前期日程の募集人員に加えます。
2. 医学部、歯学部、薬学部、工学部及び基礎工学部の学校推薦型選抜の入学手続者数が募集人員に満たない場合、その欠員は前期日程の募集人員に加えます。
3. 外国語学部、理学部生物科学科生命理学コース、医学部保健学科、工学部及び基礎工学部の前期日程募集人員には、帰国生徒特別入試の募集人員若干名を含みます。
4. 文学部、人間科学部、外国語学部（外国語学科日本語専攻を除く）、法学部、経済学部、理学部生物科学科生命理学コース、医学部、歯学部、薬学部、工学部及び基礎工学部の前期日程募集人員には、私費外国人留学生特別入試の募集人員若干名を含みます。
5. 外国語学部外国語学科日本語専攻では、募集人員29人の外に、募集人員8人の私費外国人留学生特別入試を行います。
6. 人間科学部では、募集人員130人の外に、募集人員7人の学部英語コース(人間科学コース)特別入試を行います。
7. 文学部、人間科学部、外国語学部、法学部、経済学部、医学部、歯学部、薬学部、工学部及び基礎工学部の前期日程募集人員には、海外在住私費外国人留学生特別入試の募集人員若干名を含みます。
8. 理学部の前期日程募集人員には、国際科学特別入試の募集人員若干名を含みます。
9. 文学部、人間科学部、外国語学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、基礎工学部においては、第2段階選抜の総合成績が著しく低い者については、募集人員に満たない場合でも不合格とすることがあります。

3. 出願資格

入学を志願することができる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、学部が定める令和7年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目（7～30ページで学部毎に参照してください。）を受験した者とします。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者
- ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者のうち次の各項目のいずれかに該当するもの及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みのもの
 - ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
 - エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの
 - カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの

※上記出願資格③カに該当する者で、令和7年度大学入学共通テストを受験した者及び受験見込みの者は、個別の入学資格審査を行いますので、次により申請してください。なお、審査の結果、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者に対し、「大阪大学入学資格認定書」を交付します。

- ・申請期限：令和7年1月22日（水）17時まで（郵送の場合は必着とします。）
- ・申請書類：本学ウェブサイト（<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/shinsahoushin.html>）で申請書類を確認してください。

※出願に際しての注意事項

- (1) 本学の前期日程に出願する場合は、前期日程グループに属する他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く）との併願はできません。
- (2) 各学部が指定する令和7年度大学入学共通テストの教科・科目を受験していることを、7～30ページにより、受験者本人が必ず確認してください。
- (3) 各学部が指定する令和7年度大学入学共通テストの教科・科目を1つでも受験しなかった場合、指定した順番で受験しなかった場合、指定した組合せで受験しなかった場合は、本学の個別学力検査等を受験することはできません。
- (4) 令和7年度大学入学共通テストの「地理歴史」、「公民」及び「理科」の受験において、受験の順番（第1解答科目及び第2解答科目の選択方法）を学部毎に指定しています。7～30ページにより確認してください。

4. 入学者選抜方法等

(1) 2段階選抜

①第1段階選抜

入学志願者数が各学部の募集人員（注1）に対する所定の倍率を超えた場合は、各学部が指定する大学入学共通テストの成績（注2、3）の総点により第1段階の選抜を行い、その合格者に第2段階の選抜として個別学力検査等を課します。ただし、医学部医学科については、第1段階選抜の実施方法が異なりますので、19ページを確認してください。

②第2段階選抜

大学入学共通テストの成績（注3）、個別学力検査等の結果及び調査書の内容を総合して行います。ただし、「実施教科・科目等」で各学部が定める個別学力検査等を1つでも受験しなかった場合、合格者判定の対象とはなりません。（詳細は7～30ページで学部毎に参照してください。）

なお、文学部・人間科学部・外国語学部・法学部・経済学部・理学部・医学部・基礎工学部においては、第2段階選抜の総合成績が著しく低い者については、募集人員に満たない場合でも不合格とすることがあります。

（注1）募集人員とは、一般選抜の当初募集人員であり、他の入学者選抜から補充される欠員を含みません。

（注2）大学入学共通テストの素点の成績を用います。なお、英語はリーディング100点、リスニング100点の合計200点満点をリーディング150点満点、リスニング50点満点の合計200点満点に換算します。

（注3）大学入学共通テストの成績の複数年利用は行いません。

【注意事項】

- 1) 遅刻した場合、試験開始時刻から30分経過後は原則として受験を認めません。
- 2) 不正行為と判断された場合、受験済の試験を含め全て無効とし、以後の受験も認めません。
- 3) 解答用紙の所定の位置へ受験番号を正確に記入・マークしなかった場合、当該解答用紙は無効とします。
- 4) 他の受験者への迷惑になる行為は禁止します。注意しても聞き入れない者は退室させ、以後の受験も認めない場合があります。
- 5) その他詳細については、44～45ページの「9. 受験者注意事項」を確認してください。

(2) 入学者選抜の実施教科・科目等

a. 大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等名は、次のとおり略記しています。

国（国語）、地歴（地理歴史）、数（数学）、理（理科）、外（外国語）、情（情報）、「地総、地探」（「地理総合、地理探究」）、「歴総、日探」（「歴史総合、日本史探究」）、「歴総、世探」（「歴史総合、世界史探究」）、「公、倫」（「公共、倫理」）、「公、政・経」（「公共、政治・経済」）、「数Ⅰ、数A」（「数学Ⅰ、数学A」）、「数Ⅱ、数B、数C」（「数学Ⅱ、数学B、数学C」）、数Ⅰ（数学Ⅰ）、数Ⅱ（数学Ⅱ）、数Ⅲ（数学Ⅲ）、数A（数学A）、数B（数学B）、数C（数学C）、「物基／化基／生基／地基」（「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」）、物（物理）、化（化学）、生（生物）、地（地学）、「物基、物」（「物理基礎、物理」）、「化基、化」（「化学基礎、化学」）、「生基、生」（「生物基礎、生物」）、英（英語）、英コⅠ（英語コミュニケーションⅠ）、英コⅡ（英語コミュニケーションⅡ）、英コⅢ（英語コミュニケーションⅢ）、論表Ⅰ（論理・表現Ⅰ）、論表Ⅱ（論理・表現Ⅱ）、論表Ⅲ（論理・表現Ⅲ）、独（ドイツ語）、仏（フランス語）、中（中国語）、韓（韓国語）
--

b. 教科は「国語」、「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」、「外国語」、「情報」をそれぞれ1教科とします。

- c. 教科「理科」において、「基礎を付した科目」とは、「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を指し、「基礎を付していない科目」とは、物理、化学、生物、地学を指します。
（注）大学入学共通テストにおける理科の科目『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」の4つの出題範囲のうち2つを選択解答してください。
- d. 旧教育課程履修者に対する経過措置については、31～32ページを参照してください。

【文学部】

募集人員 前期日程 135 人

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
教科	科目
国	国語
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」
公民	「公、倫」、「公、政・経」
理科	「物基/化基/生基/地基」 (注2)
数学	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の2
外国	英 (ICプレーヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、韓から1
情報	情報Ⅰ [6教科8科目又は7教科8科目]

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科目等
国	現代の国語、言語文化 (文学部の学生にふさわしい学力を判定するため、現代文のみならず、古文、漢文からも出題します。)
地歴 または 数	地歴(「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から1)又は 数(数Ⅰ、数Ⅱ、数A(図形の性質、場合の数と確率)、数B(数列)、 数C(ベクトル))
外	英(英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
大学入学 共通テスト	50	60 (30×2) (注3)		40	50	50 (注4)	10	260	660
個別学力 検査等	150	地理歴史、数学から選択 (注5) 100			150	—	400		

【大学入学共通テストについての注意事項】

(注1) 「公、倫」と「公、政・経」の組合せは選択できません。

(注2) 「理科」において、「基礎を付した科目」を選択することを原則としますが、その他の場合は以下のとおり取り扱います。

- ① 第1解答科目で「基礎を付した科目」、第2解答科目で「基礎を付していない科目」を選択した場合：「基礎を付した科目」の成績を利用。
- ② 「基礎を付していない科目」から2科目選択した場合：基礎を付していない2科目を、「基礎を付した科目」とみなし、2科目の成績を利用。
- ③ 第1解答科目で「基礎を付していない科目」、第2解答科目で「基礎を付した科目」を選択した場合：受験資格なし。
- ④ 「基礎を付していない科目」のみから1科目だけ選択した場合：受験資格なし。

(注3) 「地理歴史」及び「公民」から選択した2科目の配点です。

(注4) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング100点満点、リスニング100点満点)を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

【個別学力検査等についての注意事項】

(注5) 「地理歴史」及び「数学」のいずれかの教科から選択した1教科の配点です。

III. 第1段階選抜

第1段階選抜を実施しません。

IV. 試験時間割

	令和7年2月25日(火)
地理歴史	10:00 ~ 11:30
数 学	
外国語	13:00 ~ 14:45
国 語	15:45 ~ 17:45

V. 試験場(予定)

試験場は以下のとおり予定しています。(学部等所在地は67~70ページを参照してください。)

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学 法経講義棟	豊中市待兼山町1-5

VI. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31~32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【人間科学部】

募集人員 前期日程 115 人

I. 実施教科・科目等

「大学入学共通テスト」は次のAパターン又はBパターンによる受験が必要です。

Aパターン、Bパターンのいずれになるかは、大学入学共通テストの「理科」の受験科目により決定します。

下記（注1）（注3）を確認し、注意して、大学入学共通テストを受験してください。

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
教科	科目
Aパターン (注1)	
国	国語
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」
公民	「公、倫」、「公、政・経」
理	「物基/化基/生基/地基」又は（物、化、生、地から1）
数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の2
外	英（ICプレーヤーを使用する試験を含む）、独、仏、中、韓から1
情	情報Ⅰ [6教科8科目又は7教科8科目]
Bパターン (注3)	
国	国語
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」
公民	「公、倫」、「公、政・経」
理	「物基/化基/生基/地基」、 物、化、生、地
数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の2
外	英（ICプレーヤーを使用する試験を含む）、独、仏、中、韓から1
情	情報Ⅰ [6教科8科目]

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科目等
国	現代の国語、言語文化
数	数Ⅰ、数Ⅱ、数A（図形の性質、場合の数と確率）、数B（数列）、数C（ベクトル）
外	英（英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ）

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
大学入学 共通テスト	100	300 (100×3)			100	100 (注5)	30	630	1,230
個別学力 検査等	200	—	—	—	200	200	—	600	

【大学入学共通テストについての注意事項】

（注1）「理科」において、以下のいずれかを受験した場合、Aパターンとなります。（いずれも（注3）②の場合を除く。）

- ①「基礎を付した科目」
- ②「基礎を付していない科目」から1科目

（注2）「公、倫」と「公、政・経」の組合せは選択できません。

（注3）「理科」において、以下のいずれかを受験した場合、Bパターンとなります。

- ①「基礎を付していない科目」から2科目
- ②「基礎を付した科目」及び「基礎を付していない科目」から1科目

（「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」は、同一名称（例えば物理基礎と物理）を含まない組合せとします。同一名称を含む組合せを受験した場合、受験資格なしとなります。）

（注4）「地理歴史」、「公民」は、第1解答科目の成績を利用します。

(注5) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング 100 点満点、リスニング 100 点満点) を選択した場合はリーディングを 150 点満点、リスニングを 50 点満点、合計 200 点満点に換算して利用します。

(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング (100 点満点) の成績を 200 点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記 (200 点満点) の成績を利用します。

Ⅲ. 第1段階選抜 (選抜方法は 5~6 ページも参照してください。)

入学志願者数が募集人員に対して約 2.4 倍を超えた場合は、第1段階選抜を実施します。

Ⅳ. 試験時間割

	令和7年2月25日(火)	
数 学	10:00	~ 11:30
外国語	13:00	~ 14:30
国 語	15:30	~ 17:00

Ⅴ. 試験場 (予定)

試験場は以下のとおり予定しています。(学部等所在地は 67~70 ページを参照してください。)

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学 人間科学部棟	吹田市山田丘 1-2

Ⅵ. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31~32 ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【外国語学部】

募集人員 前期日程 507 人

専攻の志望

2 ページの「募集人員」に示す外国語学科 25 専攻のうちから 1 専攻を選んでください。
 なお、第 2 志望として他の専攻を選ぶことはできません。

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
教科	科目
国	国語
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から 2 (注 1)
公民	
理	「物基/化基/生基/地基」 (注 2)
数	「数 I、数 A」と「数 II、数 B、数 C」の 2
外	英 (IC プレーヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、韓から 1
情	情報 I [6 教科 8 科目又は 7 教科 8 科目]

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科目等
国	現代の国語、言語文化
地歴 または 数	地歴 (「歴総、世探」) 又は 数 (数 I、数 II、数 A (図形の性質、場合の数と確率)、数 B (数列)、 数 C (ベクトル))
外	英 (英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表 I、論表 II、論表 III) (試験の一部にリスニングを行います。)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
大学入学 共通テスト	50	50 (25×2) (注 3)		25	50	50 (注 4)	10	235	735
個別学力 検査等	100	地理歴史 (「歴総、世探」、数学から選択 (注 5) 100				300	—	500	

【大学入学共通テストについての注意事項】

(注 1) 「公、倫」と「公、政・経」の組合せは選択できません。

(注 2) 「理科」において、「基礎を付した科目」を選択することを原則としますが、その他の場合は以下のとおり取り扱います。

- ① 第 1 解答科目で「基礎を付した科目」、第 2 解答科目で「基礎を付していない科目」を選択した場合：「基礎を付した科目」の成績を利用。
- ② 「基礎を付していない科目」から 2 科目選択した場合：基礎を付していない 2 科目を、「基礎を付した科目」とみなし、2 科目の成績を利用。
- ③ 第 1 解答科目で「基礎を付していない科目」、第 2 解答科目で「基礎を付した科目」を選択した場合：受験資格なし。
- ④ 「基礎を付していない科目」のみから 1 科目だけ選択した場合：受験資格なし。

(注 3) 「地理歴史」及び「公民」から選択した 2 科目の配点です。

(注 4) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング 100 点満点、リスニング 100 点満点)を選択した場合はリーディングを 150 点満点、リスニングを 50 点満点、合計 200 点満点に換算して利用します。

(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング (100 点満点) の成績を 200 点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記 (200 点満点) の成績を利用します。

【個別学力検査等についての注意事項】

(注 5) 「地理歴史」及び「数学」のいずれかの教科から選択した 1 教科の配点です。「地理歴史」を選択した場合は「歴史総合、世界史探究」しか選択できません。

Ⅲ. 第1段階選抜（選抜方法は5～6ページも参照してください。）

学部全体の入学志願者数が募集人員に対して約 2.3 倍を超えた場合は、専攻の入学志願者数が募集人員に対して約 2.3 倍を超えた専攻のみ第1段階選抜を実施します。

Ⅳ. 試験時間割

	令和7年2月25日（火）
地理歴史	10:00 ～ 11:30
数 学	
外国語	12:45 ～ 14:45 (試験の一部にリスニングを行います。)
国 語	15:30 ～ 17:00

Ⅴ. 試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。（学部等所在地は67～70ページを参照してください。）

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学 全学教育講義棟C棟	豊中市待兼山町1-16

Ⅵ. 日本語専攻志願者注意事項

①日本語専攻志願者は、入学後に学びたい専攻言語（下記の24専攻言語）について、「専攻言語希望調査書」（※）に1から24までの希望順位を記入し、試験当日に必ず提出してください。

なお、この「専攻言語希望調査書」は、合格者決定の際の資料とするものではありません。

（※）「専攻言語希望調査書」は、第1段階選抜実施状況発表日以降に外国語学部ウェブサイト

https://www.sfs.osaka-u.ac.jp/admission/a_fs_info.html に掲載予定です。

②専攻言語の決定は、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の成績を利用して行います。

<専攻言語>中国語、朝鮮語、モンゴル語、インドネシア語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、ビルマ語、ヒンディー語、ウルドゥー語、アラビア語、ペルシア語、トルコ語、スワヒリ語、ロシア語、ハンガリー語、デンマーク語、スウェーデン語、ドイツ語、英語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語

Ⅶ. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【法学部】

募集人員 前期日程 225 人

学科の志望

2 ページの「募集人員」に示す学科のうちから 1 学科を選んでください。
 なお、第 2 志望として他の学科を選ぶことはできません。

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
教科	科目
国	国語
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」
公民	「公、倫」、「公、政・経」
理	「物基/化基/生基/地基」 (注 2)
数	「数Ⅰ、数Ⅱ」と「数Ⅲ、数Ⅳ、数Ⅴ」の 2
外	英 (IC プレーヤーを使用する試験を含む)、独、仏から 1
情	情報Ⅰ [6 教科 8 科目又は 7 教科 8 科目]

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科目等
国	現代の国語、言語文化
数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ (図形の性質、場合の数と確率)、数Ⅳ (数列)、 数Ⅴ (ベクトル)
外	英 (英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
大学入学 共通テスト	120	120 (60×2) (注 3)		80	120	120 (注 4)	40	600	1,200
個別学力 検査等	200	—	—	—	200	200	—	600	

【大学入学共通テストについての注意事項】

(注 1) 「公、倫」と「公、政・経」の組合せは選択できません。

(注 2) 「理科」において、「基礎を付した科目」を選択することを原則としますが、その他の場合は以下のとおり取り扱います。

- ① 第 1 解答科目で「基礎を付した科目」、第 2 解答科目で「基礎を付していない科目」を選択した場合：「基礎を付した科目」の成績を利用。
- ② 「基礎を付していない科目」から 2 科目選択した場合：基礎を付していない 2 科目を、「基礎を付した科目」とみなし、2 科目の成績を利用。
- ③ 第 1 解答科目で「基礎を付していない科目」、第 2 解答科目で「基礎を付した科目」を選択した場合：受験資格なし。
- ④ 「基礎を付していない科目」のみから 1 科目だけ選択した場合：受験資格なし。

(注 3) 「地理歴史」及び「公民」から選択した 2 科目の配点です。

(注 4) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング 100 点満点、リスニング 100 点満点)を選択した場合はリーディングを 150 点満点、リスニングを 50 点満点、合計 200 点満点に換算して利用します。

(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング (100 点満点) の成績を 200 点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記 (200 点満点) の成績を利用します。

III. 第 1 段階選抜

第 1 段階選抜を実施しません。

IV. 試験時間割

	令和7年2月25日(火)
数 学	10:00 ~ 11:30
外国語	13:00 ~ 14:30
国 語	15:30 ~ 17:00

V. 試験場(予定)

試験場は以下のとおり予定しています。(学部等所在地は67~70ページを参照してください。)

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学 豊中総合学館	豊中市待兼山町 1-6

VI. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31~32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【経済学部】

募集人員 前期日程 198 人

I. 実施教科・科目等

「大学入学共通テスト」は次の I～IV パターンのいずれかによる受験が必要です。

成績利用の対象となる科目を必要数以上に受験した場合には、I～IV のパターンの内、最も合計点が高いパターンを受験したものとみなして合格判定のための成績とします。

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
教科	科目
I パターン	
国	国語
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」
公民	「公、倫」、「公、政・経」
理	「物基/化基/生基/地基」 (注2)
数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の2
外	英 (IC プレーヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、韓から1
情	情報Ⅰ [6教科8科目又は7教科8科目]
II パターン	
国	国語
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」
公民	「公、倫」、「公、政・経」
理	物、化、生、地から1 (注2)
数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の2
外	英 (IC プレーヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、韓から1
情	情報Ⅰ [6教科8科目又は7教科8科目]
III パターン	
国	国語
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」
公民	「公、倫」、「公、政・経」
理	「物基/化基/生基/地基」と(物、化、生、地から1)の2 (注4)
数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の2
外	英 (IC プレーヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、韓から1
情	情報Ⅰ [6教科8科目]
IV パターン	
国	国語
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」
公民	「公、倫」、「公、政・経」
理	物、化、生、地から2
数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の2
外	英 (IC プレーヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、韓から1
情	情報Ⅰ [6教科8科目]

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科目等
国	現代の国語、言語文化
数	数Ⅰ、数Ⅱ、数A (図形の性質、場合の数と確率)、数B (数列)、数C (ベクトル)
外	英 (英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

配点区分	試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
A 配点	大学入学共通テスト	120	150 (50×3)			120	120 (注5)	30	540	600
	個別学力検査等	20	—			20	20	—	60	
B 配点	大学入学共通テスト	14	15 (5×3)			14	14 (注5)	3	60	600
	個別学力検査等	180	—			180	180	—	540	
C 配点	大学入学共通テスト	65	90 (30×3)			65	65 (注5)	15	300	600
	個別学力検査等	100	—			100	100	—	300	

※A 配点、B 配点及び C 配点は、受験者が予め選択するものではありません。

【大学入学共通テストについての注意事項】

- (注1) 「公、倫」と「公、政・経」の組合せは選択できません。
- (注2) 「理科」は、第1解答科目の成績を利用します。
- (注3) 「地理歴史」、「公民」は、第1解答科目の成績を利用します。
- (注4) 「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」については、同一名称（例えば物理基礎と物理）を含む組合せも選択できます。
- (注5) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」（リーディング 100 点満点、リスニング 100 点満点）を選択した場合はリーディングを 150 点満点、リスニングを 50 点満点、合計 200 点満点に換算して利用します。
(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング（100 点満点）の成績を 200 点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記（200 点満点）の成績を利用します。

III. 第1段階選抜

第1段階選抜を実施しません。

IV. 個別学力検査等における選抜方法の補足説明

前頁に記載の配点により、A配点で上位 65 位以内にある者、同じくB配点で上位 65 位以内にある者を、まず合格者とします。(同じ受験者がA、Bいずれの配点でも合格となることがあります。) これらの合格者を除いた受験者の中から、C配点での高得点者順に合格者を決定します。

V. 試験時間割

	令和7年2月25日(火)
数 学	10:00 ～ 11:30
外国語	13:00 ～ 14:30
国 語	15:30 ～ 17:00

VI. 試験場(予定)

試験場は以下のとおり予定しています。(学部等所在地は 67～70 ページを参照してください。)

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学 全学教育管理・講義棟A・B棟	豊中市待兼山町 1-16

VII. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【理学部】

募集人員 前期日程 225 人

学科等の志望

2 ページの「募集人員」に示す 4 学科（数学科、物理学科、化学科、生物科学科）のうちから 1 学科を選んでください。ただし、生物科学科を志望する場合は、2 コースのうちから 1 コースを選んでください。
 希望があれば、第 2 志望として同一学部内の他の 1 学科（生物科学科については 1 コース）を選ぶことができます。
 なお、第 2 志望選択の有無は、第 1 志望学科（またはコース）の可否判定には影響しません。

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目		個別学力検査等の教科・科目等		
教科	科目	学科名等	教科等	科目等
国	国語	数学科	数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A（図形の性質、場合の数と確率）、数B（数列）、数C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」	化学科	理	「物基、物」、「化基、化」、「生基、生」から 2
公民	「公、倫」、「公、政・経」	生物科学科 (生物科学コース)	外	英（英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ）
理	物、化、生、地から 2	物理学科	数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A（図形の性質、場合の数と確率）、数B（数列）、数C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の 2		理	「物基、物」と「化基、化」、「生基、生」から 1) の 2
外	英（IC プレーヤーを使用する試験を含む）、独、仏、中、韓から 1		外	英（英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ）
情	情報Ⅰ [6教科8科目]	生物科学科 (生命理学コース)	数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A（図形の性質、場合の数と確率）、数B（数列）、数C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）
			理	「物基、物」と「化基、化」の 2
			外	英（英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ）

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
大学入学 共通テスト	100	50 (注1)	50	50	50	50 (注2)	10	310	1,010
個別学力 検査等	—	—	—	250	250	200	—	700	

【大学入学共通テストについての注意事項】

- (注1) 「地理歴史」及び「公民」は、第 1 解答科目の成績を利用します。
- (注2) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」（リーディング 100 点満点、リスニング 100 点満点）を選択した場合はリーディングを 150 点満点、リスニングを 50 点満点、合計 200 点満点に換算して利用します。
- (※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング（100 点満点）の成績を 200 点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記（200 点満点）の成績を利用します。

III. 第 1 段階選抜（選抜方法は 5～6 ページも参照してください。）

入学志願者数が募集人員に対して約 3 倍を超えた場合は、第 1 段階選抜を実施します。

IV. 個別学力検査等における選抜方法の補足説明

①第1次判定

受験者全員を成績上位の者から得点順に並べ、理学部の募集人員までの者を第1次候補者とし、第1志望の学科（コース）については、第1次候補者のうちから成績上位順にそれぞれの学科（コース）の募集人員を充たすまで合格者となります。

②第2次判定

第1次候補者のうち、第1志望の学科（コース）で合格者とならなかった者の第2志望の学科（コース）については、第1次判定で募集人員が充たされていない学科（コース）に限り、成績上位順にそれぞれの学科（コース）の募

集人員を充たすまで合格者とします。

③第3次判定

第2次判定においても募集人員に充たない学科（コース）がある場合は、第1次候補者に続く成績上位の者から順に、その学科（コース）を第1志望あるいは第2志望としている者をその学科（コース）の募集人員を充たすまで合格者とします。

（注）上記第1次から第3次までの合格者判定で、若干名の合格者を付加することがあります。

V. 試験時間割

	令和7年2月25日（火）
数 学	9:00 ～ 11:30
外国語	13:00 ～ 14:30
理 科	15:30 ～ 18:00

VI. 試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。（学部等所在地は67～70ページを参照してください。）

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学 理学部棟	豊中市待兼山町 1-1

VII. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【医学部医学科】

募集人員 前期日程 93 人

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
教科	科目
国	国語
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から1 (注1)
公民	「公、倫」、「公、政・経」
理	物、化、生から2
数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の2
外	英 (IC プレーヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、韓から1
情	情報Ⅰ [6教科8科目]

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科目等
数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A (図形の性質、場合の数と確率)、数B (数列)、数C (ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
理	「物基、物」、「化基、化」、「生基、生」から2
外	英 (英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ)
その他	面接 (個人面接 (10分程度) によって、人間性・創造性豊かな医師及び医学研究者となるにふさわしい適性を計り、一般的態度、思考の柔軟性及び発言内容の論理性等を評価します。複数の面接員による評価を参考にして、場合によっては、複数回の面接をすることがあります。なお、面接の結果によって、医師及び医学研究者になる適性に欠けると判断された場合は、筆記試験の得点に関わらず不合格とします。)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	その他	合計	総合計
大学入学共通テスト	100	75 (注1)		100	100	100 (注2)	25	—	500	2,000
個別学力検査等	—	—	—	500	500	500	—	面接 (注3)	1,500	

【大学入学共通テストについての注意事項】

- (注1) 「地理歴史」及び「公民」は、第1解答科目の成績を利用します。
- (注2) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング100点満点、リスニング100点満点)を選択した場合はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。
- (※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記(200点満点)の成績を利用します。

【個別学力検査等についての注意事項】

- (注3) 複数の面接員による評価を参考にして、場合によっては、複数回の面接をすることがあります。なお、面接の結果によって、医師及び医学研究者になる適性に欠けると判断された場合は、筆記試験の得点に関わらず不合格とします。

III. 第1段階選抜 (選抜方法は5~6ページも参照してください。)

第1段階選抜は、指定する大学入学共通テストの成績(注)の総点が1,000点満点中700点以上の者のうちから、募集人員の約3倍までの者を第1段階選抜合格者とします。

入学志願者数に関わらず、上記得点に満たない場合は、第1段階選抜不合格とします。

(注) 大学入学共通テストの素点の成績を用います。

なお、「英語」は、上記(注2)のとおり換算した成績を用います。

IV. 試験時間割

	令和7年2月25日(火)		令和7年2月26日(水)
数 学	9:00 ~ 11:30	面接※	9:00 ~ 17:00
外国語	13:00 ~ 14:30		
理 科	15:30 ~ 18:00		

※ 面接の集合場所及び時間等は、第1日目の試験当日(2月25日)に指示します。

V. 試験場(予定)

試験場は以下のとおり予定しています。(学部等所在地は67~70ページを参照してください。)

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学 医学部医学科講義棟	吹田市山田丘 2-2

VI. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31~32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【医学部保健学科】

募集人員 前期日程 140 人

専攻の志望

3 ページの「募集人員」に示す 3 専攻のうちから 1 専攻を選んでください。
 なお、第 2 志望として他の専攻を選ぶことはできません。

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
教科	科目
国	国語
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から 1
公民	「公、倫」、「公、政・経」から 1 (注 1)
理	物、化、生、地から 2
数	「数 I、数 A」と「数 II、数 B、数 C」の 2
外	英 (IC プレーヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、韓から 1
情	情報 I [6 教科 8 科目]

個別学力検査等の教科・科目等		
専攻	教科等	科目等
看護学専攻	数	数 I、数 II、数 A (図形の性質、場合の数と確率)、数 B (数列)、数 C (ベクトル)
	理	「物基、物」、「化基、化」、「生基、生」から 1
	外	英 (英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表 I、論表 II、論表 III)
放射線技術科学専攻	数	数 I、数 II、数 III、数 A (図形の性質、場合の数と確率)、数 B (数列)、数 C (ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
	理	「物基、物」、「化基、化」、「生基、生」から 2
	外	英 (英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表 I、論表 II、論表 III)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

専攻	試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
看護学専攻	大学入学共通テスト	100	100 (注 1)		100	100	200 (注 2)	25	625	1,025
	個別学力検査等	—	—	—	100	100	200	—	400	
放射線技術科学専攻	大学入学共通テスト	100	100 (注 1)		100	100	100 (注 2)	20	520	1,195
	個別学力検査等	—	—	—	225	225	225	—	675	

【大学入学共通テストについての注意事項】

(注 1) 「地理歴史」及び「公民」は、第 1 解答科目の成績を利用します。

(注 2) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング 100 点満点、リスニング 100 点満点)を選択した場合はリーディングを 150 点満点、リスニングを 50 点満点、合計 200 点満点に換算して利用します。

(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング (100 点満点) の成績を 200 点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記 (200 点満点) の成績を利用します。

III. 第 1 段階選抜

第 1 段階選抜を実施しません。

IV. 試験時間割

		令和7年2月25日(火)
看護学専攻	数 学	10:00 ~ 11:30
	外国語	13:00 ~ 14:30
	理 科	15:30 ~ 16:45
放射線技術 科学専攻	数 学	9:00 ~ 11:30
	外国語	13:00 ~ 14:30
検査技術 科学専攻	理 科	15:30 ~ 18:00

V. 試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。(学部等所在地は67～70ページを参照してください。)

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学 医学部保健学科棟	吹田市山田丘 1-7

VI. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【歯学部】

募集人員 前期日程 48 人

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
教科	科目
国	国語
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」
公民	「公、倫」、「公、政・経」
理	物、化、生から 2
数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の 2
外	英 (IC プレーヤーを使用する試験を含む)
情	情報Ⅰ [6 教科 8 科目]

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科目等
数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A (図形の性質、場合の数と確率)、数B (数列)、数C (ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
理	「物基、物」、「化基、化」、「生基、生」から 2
外	英 (英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ)
その他	面接 (個人面接を行います。医療人になるための適性や明確な目的意識を持っている者を積極的に受け入れることを目的とします。①全般的態度 ②受験の動機、目的、意識 ③意欲、積極性 ④協調性、柔軟性を評価します。)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	その他	合計	総合計
大学入学共通テスト	100	50 (注1)		100	100	100 (注2)	20	—	470	1,670
個別学力検査等	—	—	—	300	300	300	—	面接 300	1,200	

【大学入学共通テストについての注意事項】

(注1) 「地理歴史」及び「公民」は、第1解答科目の成績を利用します。

(注2) 大学入学共通テストの「英語」(リーディング100点満点、リスニング100点満点)はリーディングを150点満点、リスニングを50点満点、合計200点満点に換算して利用します。

(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング(100点満点)の成績を200点満点に換算します。

III. 第1段階選抜

第1段階選抜を実施しません。

IV. 試験時間割

令和7年2月25日(火)	
数 学	9:00 ~ 11:30
外国語	13:00 ~ 14:30
理 科	15:30 ~ 18:00

令和7年2月26日(水)	
面接※	10:00 ~ 17:30(予定)

※ 面接の集合場所及び時間等は、第1日目の試験当日(2月25日)に指示します。

V. 試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。（学部等所在地は67～70ページを参照してください。）

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学 歯学部棟	吹田市山田丘 1-8

VI. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【薬学部】

募集人員 前期日程 65 人

薬学部薬学科では、以下のコースを設定しています。コースの選択は3年進級時に行います。

大阪大学 Pharm. D コースあるいは薬学研究コースにおける教育研究を通して、大学、官公庁、臨床の場で中心となって活躍できる「研究型高度薬剤師」や、大学、公的研究機関、製薬等の企業を含め多方面で活躍できる「薬剤師創薬研究者」を目指す人材を求めます。

詳細については大阪大学薬学部ウェブサイトをご確認ください。(URL: <https://www.phs.osaka-u.ac.jp/school/>)

【大阪大学 Pharm. D コース】

大阪大学 Pharm. D コースは未来医療の実現を目指した大阪大学薬学部独自のコースです。

臨床力を高めるため、早期から臨床や医療を中心とした研究教育を行います。大学、官公庁や臨床の場で中心となって活躍できる「研究型高度薬剤師」を養成します。

【薬学研究コース】

臨床や医療における経験を有し、かつその経験を基盤とした基礎研究や創薬などのものづくりへの応用研究を展開できる能力を養う研究教育を行います。大学、公的研究機関、製薬等の企業を含め多方面で活躍する薬剤師であり臨床経験も有する「薬剤師創薬研究者」を養成します。

【先進研究コース】※先進研究コースを選択する場合はコース編入試験を行います。

創薬臨床力や創薬研究力の習得に加えて、医療経済や医療統計、レギュラトリー・サイエンスなどの先進的な内容も学ぶことで広い視野と総合力を育てる、大阪大学薬学部特有の10年一貫(大学院を含む)による研究教育を行います。学部4年終了後に休学し、入学試験を経て博士課程(4年制)に進学します。博士学位取得後、学部5年次に復学し2年後の卒業時に薬剤師国家試験受験資格が取得できます。詳細については大阪大学薬学部ウェブサイトをご確認ください。(URL: <https://www.phs.osaka-u.ac.jp/school/>)

我が国の薬学・医学研究、薬事行政、医療等を牽引し、多方面において世界基準を凌ぐ研究力を養うことにより、グローバルで活躍する研究者である「薬剤師博士(Pharmacist-Scientist)」を重点養成します。

I. 実施教科・科目等

大学共通テストの受験を要する教科・科目	
教科	科目
国	国語
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」
公民	「公、倫」、「公、政・経」
理	物、化、生から2
数	「数I、数A」と「数II、数B、数C」の2
外	英(ICプレーヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、韓から1
情	情報I [6教科8科目]

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科目等
数	数I、数II、数III、数A(図形の性質、場合の数と確率)、数B(数列)、数C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
理	「物基、物」、「化基、化」、「生基、生」から2
外	英(英コI、英コII、英コIII、論表I、論表II、論表III)
その他	小論文 面接 (複数の面接員による評価を参考にして、場合によっては、複数回の面接をすることがあります。なお、面接の結果によって、薬剤師及び薬学研究者になる適性に欠けると判断された場合は、筆記試験の得点に関わらず不合格とします。)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	その他		合計	総合計
大学入学共通テスト	100	50 (注1)		100	100	50 (注2)	25	—	—	425	1,125
個別学力検査等	—	—	—	250	250	150	—	小論文 50	面接 (注3)	700	

【大学入学共通テストについての注意事項】

(注1) 「地理歴史」及び「公民」は、第1解答科目の成績を利用します。

(注2) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング100点満点、リスニング100点満点)を選択

した場合はリーディングを 150 点満点、リスニングを 50 点満点、合計 200 点満点に換算して利用します。

(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング (100 点満点) の成績を 200 点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記 (200 点満点) の成績を利用します。

【個別学力検査等についての注意事項】

(注 3) 複数の面接員による評価を参考にして、場合によっては、複数回の面接をすることがあります。なお、面接の結果によって、薬剤師及び薬学研究者になる適性に欠けると判断された場合は、筆記試験の得点に関わらず不合格とします。

Ⅲ. 第 1 段階選抜 (選抜方法は 5～6 ページも参照してください。)

入学志願者数が募集人員に対して約 2.5 倍を超えた場合は、第 1 段階選抜を実施します。

Ⅳ. 試験時間割

	令和 7 年 2 月 25 日 (火)		令和 7 年 2 月 26 日 (水)
数 学	9:00 ～ 11:30	小論文	9:30 ～ 11:00
外国語	13:00 ～ 14:30	面 接	12:30 ～ 18:00
理 科	15:30 ～ 18:00		

Ⅴ. 試験場 (予定)

試験場は以下のとおり予定しています。(学部等所在地は 67～70 ページを参照してください。)

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学 薬学部棟	吹田市山田丘 1-6

Ⅵ. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32 ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【工学部】

募集人員 前期日程 769 人

学科の志望

3 ページの「募集人員」に示す 5 学科のうちから 1 学科を選んでください。
 希望があれば、第 2 志望として同一学部内の他の 1 学科を選ぶことができます。
 なお、第 2 志望選択の有無は、第 1 志望学科の合否判定には影響しません。

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
教科	科目
国	国語
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」から 1 (注 1)
公民	「公、倫」、「公、政・経」
理	物、化、生、地から 2
数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の 2
外	英 (IC プレーヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、韓から 1
情	情報Ⅰ [6 教科 8 科目]

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科目等
数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A (図形の性質、場合の数と確率)、数B (数列)、数C (ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
理	「物基、物」と(「化基、化」、「生基、生」から 1) の 2
外	英 (英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
大学入学共通テスト	75	50 (注 1)		50	75	50 (注 2)	25	325	1,025
個別学力検査等	—	—	—	250	250	200	—	700	

【大学入学共通テストについての注意事項】

(注 1) 「地理歴史」及び「公民」は、第 1 解答科目の成績を利用します。

(注 2) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング 100 点満点、リスニング 100 点満点)を選択した場合はリーディングを 150 点満点、リスニングを 50 点満点、合計 200 点満点に換算して利用します。

(※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング (100 点満点) の成績を 200 点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記 (200 点満点) の成績を利用します。

III. 第 1 段階選抜 (選抜方法は 5~6 ページも参照してください。)

学部全体の入学志願者数が募集人員に対して約 3 倍を超えた場合は、第 1 志望学科の入学志願者数が募集人員に対して約 3 倍を超えた学科のみ第 1 段階選抜を実施します。

※第 1 志望学科で第 1 段階選抜不合格となった者は、第 2 志望学科も不合格となります。

IV. 個別学力検査等における選抜方法の補足説明

受験者全員を成績上位の者から得点順に並べ、成績上位順にそれぞれの学科の募集人員を充たすまで合格者とします。第 1 志望学科で既に募集人員が充たされており、かつ、第 2 志望学科で募集人員が充たされていない場合は、第 2 志望学科での合格となります。

V. 試験時間割

	令和7年2月25日(火)
数 学	9:00 ~ 11:30
外国語	13:00 ~ 14:30
理 科	15:30 ~ 18:00

VI. 試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。（学部等所在地は67～70ページを参照してください。）

地区	試験実施場所	所在地
吹田キャンパス	大阪大学 工学部棟	吹田市山田丘 2-1

VII. 2年次又は3年次からの分属

以下のとおり2年次又は3年次から学科目及びコースに分属します。分属年次は各学科により異なります。

なお、出願時に志望（Web出願システムに入力）できるのは、学科までとし、学科目及びコースは志望（Web出願システムに入力）することができません。

学科	学科目	分属予定人数	分属年次
応 用 自 然 科 学 科	応用化学	80人程度	2年次
	バイオテクノロジー	60人程度	
	物理工学	40人程度	
	応用物理学	45人程度	
応 用 理 工 学 科	機械工学	120人程度	
	マテリアル生産科学	130人程度	
	〔マテリアル科学コース 生産科学コース〕	80人程度 50人程度	
	電気電子工学	100人程度	
電 子 情 報 工 学 科	〔電気工学コース 量子情報エレクトロニクスコース〕	40人程度 60人程度	
	情報通信工学	90人程度	
	〔通信工学コース 情報システム工学コース〕	35人程度 55人程度	
	環境工学	40人程度	3年次
	エネルギー量子工学	35人程度	
地 球 総 合 工 学 科	船舶海洋工学	40人程度	2年次
	社会基盤工学	40人程度	
	建築工学	40人程度	

（注）分属予定人数は他の入学者選抜による入学者を含みます。

VIII. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

【基礎工学部】

募集人員 前期日程 417 人

学科の志望

3 ページの「募集人員」に示す 4 学科のうちから 1 学科を選んでください。
 希望があれば、第 2 志望として同一学部内の他の 1 学科を選ぶことができます。
 なお、第 2 志望選択の有無は、第 1 志望学科の可否判定には影響しません。

I. 実施教科・科目等

大学入学共通テストの受験を要する教科・科目	
教科	科目
国	国語
地歴	「地総、地探」、「歴総、日探」、「歴総、世探」 から 1 (注 1)
公民	「公、倫」、「公、政・経」
理	物、化、生、地から 2
数	「数Ⅰ、数A」と「数Ⅱ、数B、数C」の 2
外	英 (IC プレーヤーを使用する試験を含む)、独、仏、中、韓から 1
情	情報Ⅰ [6 教科 8 科目]

個別学力検査等の教科・科目等	
教科等	科目等
数	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A (図形の性質、場合の数と確率)、数B (数列)、数C (ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
理	「物基、物」と(「化基、化」、「生基、生」から 1) の 2
外	英 (英Ⅰ、英Ⅱ、英Ⅲ、論表Ⅰ、論表Ⅱ、論表Ⅲ)

II. 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点

試験区分	国語	地理歴史	公民	理科	数学	外国語	情報	合計	総合計
大学入学共通テスト	75	50 (注 1)	50	50	75	50 (注 2)	25	325	1,025
個別学力検査等	—	—	—	250	250	200	—	700	

【大学入学共通テストについての注意事項】

- (注 1) 「地理歴史」及び「公民」は、第 1 解答科目の成績を利用します。
- (注 2) 大学入学共通テストの外国語において、「英語」(リーディング 100 点満点、リスニング 100 点満点)を選択した場合はリーディングを 150 点満点、リスニングを 50 点満点、合計 200 点満点に換算して利用します。
- (※) 聴覚障がい等によりリスニングを免除された者は、リーディング (100 点満点) の成績を 200 点満点に換算し、「英語」以外の外国語を選択した者は、筆記 (200 点満点) の成績を利用します。

III. 第 1 段階選抜 (選抜方法は 5~6 ページも参照してください。)

学部全体の入学志願者数が募集人員に対して約 2.9 倍を超えた場合は、第 1 段階選抜を実施します。

IV. 個別学力検査等における選抜方法の補足説明

受験者全員を成績上位の者から得点順に並べ、成績上位順にそれぞれの学科の募集人員を充たすまで合格者とします。第 1 志望学科で既に募集人員が充たされており、かつ、第 2 志望学科で募集人員が充たされていない場合は、第 2 志望学科での合格となります。

(注) 合格者判定で、若干名の合格者を付加することがあります。

V. 試験時間割

	令和7年2月25日(火)
数 学	9:00 ~ 11:30
外国語	13:00 ~ 14:30
理 科	15:30 ~ 18:00

VI. 試験場（予定）

試験場は以下のとおり予定しています。（学部等所在地は67～70ページを参照してください。）

地区	試験実施場所	所在地
豊中キャンパス	大阪大学 基礎工学部棟	豊中市待兼山町 1-3

VII. 2年次からの分属

2年次から以下のとおりコースに分属します。

なお、出願時に志望（Web出願システムに入力）できるのは、学科までとし、コースは志望（Web出願システムに入力）することができません。

学科	コース	分属予定人数
電子物理科学科	エレクトロニクス	50人程度
	物性物理科学	50人程度
化学応用科学科	合成化学	40人程度
	化学工学	45人程度
システム科学科	機械科学	80人程度
	知能システム学	55人程度
	生物工学	40人程度
情報科学科	計算機科学	40人程度
	ソフトウェア科学	40人程度
	数理科学	20人程度

（注）分属予定人数は他の入学者選抜による入学者を含みます。

VIII. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、31～32ページを参照してください。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

5. 旧教育課程履修者に対する経過措置について

大学入学共通テストにおける経過措置は、以下のとおりです。

なお、個別学力検査における経過措置は、各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

※「旧教育課程履修者」は、下記の①および②以外の者を言います。

①高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）に令和4年4月以降に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者

②中等教育学校の後期課程に令和4年4月以降に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者

●数学

・文学部

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧数学Ⅰ・旧数学A」及び「旧数学Ⅱ・旧数学B」を選択することができます。

・人間科学部、外国語学部、法学部、経済学部、理学部、医学部医学科、医学部保健学科、歯学部、薬学部、工学部、基礎工学部

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧数学Ⅰ・旧数学A」及び「旧数学Ⅱ・旧数学B、旧簿記・会計、旧情報関係基礎」を選択することができます。

※数学における「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校、中等教育学校、高等専門学校又は文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程において、これらの科目を履修した者に限ります。

●情報

・全学部共通

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧情報」を選択することができます。

●地理歴史・公民

※新教育課程による出題科目と経過措置科目を組み合わせて選択することはできません。

・文学部、外国語学部、法学部

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧世界史B」「旧日本史B」「旧地理B」及び「旧倫理、旧政治・経済」の4科目のうち2科目を選択することができます。

・人間科学部

Aパターン

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧世界史B」「旧日本史B」「旧地理B」及び「旧倫理、旧政治・経済」の4科目のうち2科目を選択することができます。

Bパターン

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧世界史B」「旧日本史B」「旧地理B」及び「旧倫理、旧政治・経済」の4科目のうち1科目を選択することができます。

なお、2科目を選択した場合には、第1解答科目の成績を利用します。

・経済学部

I、IIパターン

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧世界史B」「旧日本史B」「旧地理B」及び「旧倫理、旧政治・経済」の4科目のうち2科目を選択することができます。

III、IVパターン

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧世界史B」「旧日本史B」「旧地理B」及び「旧倫理、旧政治・経済」の4科目のうち1科目を選択することができます。
なお、2科目を選択した場合には、第1解答科目の成績を利用します。

・理学部、医学部医学科、医学部保健学科、歯学部、薬学部、工学部、基礎工学部

新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程による「旧世界史B」「旧日本史B」「旧地理B」及び「旧倫理、旧政治・経済」の4科目のうち1科目を選択することができます。
なお、2科目を選択した場合には、第1解答科目の成績を利用します。

6. 出願手続

出願手続は、出願書類受理期限までに以下①～③の手続きを全て完了する必要があります。

- ①Web 出願システムへの登録
- ②検定料の支払い
- ③出願書類の郵送（大阪大学に必着）

「Web 出願システムへの登録」だけでは出願手続は完了しませんので、注意してください。

(1) Web 出願システム登録期間及び出願書類受理期間

Web 出願システム 登録期間	1月14日（火）10時～2月4日（火）17時
--------------------	------------------------

※Web 出願システムへの登録は出願書類受理期間前から行えますが、出願書類の提出は出願書類受理期間に行ってください。

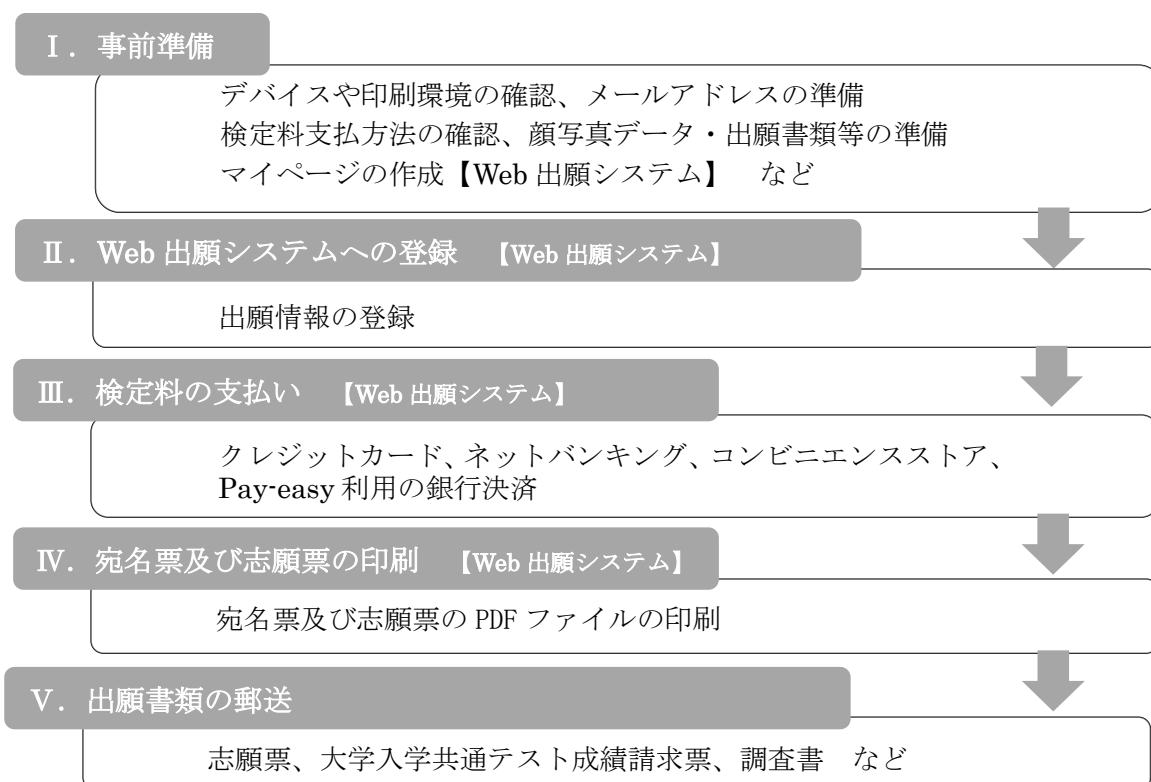
出願書類受理期間	1月27日（月）～2月5日（水）17時（必着）
----------	-------------------------

※受理期間前・受理期間後に到着したものは受理しません。

ただし、2月3日（月）以前の発信局（日本国内）消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理します。（2月3日以前とは、2月3日の消印を含みます。）

なお、出願書類が大阪大学に到着したかどうかに関する問合せについては一切応じません。 Web 出願システムのマイページ STEP3「Web 出願確認」内の出願受付番号下のステータスをご自身で確認してください。

(2) 出願方法



I. 事前準備

①デバイスの確認

パソコン、スマートフォン、タブレット端末からインターネットを通じて出願を行います。下記の動作環境を満たすデバイスをご用意ください。ご家庭にデバイスがない場合も、学校や知人等、下記の動作環境を満たすデバイスを利用できるように確認しておいてください。

【PC 推奨環境】

Windows 環境 : Google Chrome、Microsoft Edge

Mac 環境 : Safari、Google Chrome

【モバイル端末推奨環境】

Android (10.X.X 以降) : Android Chrome

iOS (iOS 14.X.X 以降) : Safari

お使いの環境によっては、一部機能が動作しないことがあります。その場合は PC をご使用ください。

▼ブラウザの設定

サイトでは登録情報を一時的に保存するために、Cookie (クッキー) という機能を使用していますので、必ずブラウザの設定を「Cookie を受け付ける (有効にする)」設定にしてください。ただし、個人情報を保有するためではありませんのでご安心ください。

また、登録の際の利便性を高めるために、JavaScript という機能も使用していますので、設定を有効にしてください。設定方法の詳細は、ガイダンス Web サイト (<https://exam.osaka-u.ac.jp/guidance/net-osaka-u/>) にアクセスし、「よくある質問 お問い合わせページ>出願前の準備や確認>ブラウザの設定で気をつけること。」を参照してください。

▼PDF 閲覧ソフトバージョン

Windows : Adobe Acrobat Reader

※Windows8.1、Windows10 の「リーダー」及びブラウザ専用 PDF Viewer は推奨環境外です。

Macintosh : Adobe Acrobat Reader

※macOS のプレビュー及びブラウザ専用 PDF Viewer は推奨環境外です。

②印刷できる環境の確認

Web 出願システムから出力する出願書類 (志願票及び宛名票) や受験票等の PDF ファイルを印刷するために、印刷できる環境が必要です。

自宅にプリンターがない場合は、学校や知人、コンビニエンスストア等、印刷できる環境を確認してください。

③メールアドレスの準備

登録するメールアドレスは、Web 出願システムログイン時の ID として利用するだけでなく、大学から入学試験に関する重要なお知らせ (出願書類を受付できない等の連絡を含む) が配信されます。成績開示期間終了 (令和 7 年 5 月 30 日 17 時) まで変更や削除の可能性がなく、日常的に確認しやすいメールアドレスを登録してください。

また、ドメイン指定受信をしている場合は「osaka-u.ac.jp」からのメールを受信できるようにあらかじめ設定してください。

④検定料支払方法の確認 (36~38 ページ参照)

クレジットカード、ネットバンキング、コンビニエンスストア、Pay-easy 利用の銀行決済が利用できます。どの支払方法も、対象金融機関、金額、手続き等に制限や注意事項がありますので、事前に学資負担者の方と支払方法を確認してください。

⑤写真の準備（40 ページ参照）

写真は、Web 出願システムにて JPEG データ形式（※）でのアップロードが必要ですので、Web 出願を始める前に準備してください。

※スマートフォンで撮影した写真は、JPEG データ形式で保存されるのが一般的です。デジタルカメラで撮影する場合は、その他のデータ形式で保存される場合もありますので、取扱説明書等を参照し、JPEG データ形式での保存方法を確認してください。

⑥出願書類の準備（38～39 ページ参照）

出願書類は発行に時間がかかる場合がありますので、早めに準備をしてください。

⑦角形 2 号封筒（240mm×332mm）の準備

出願書類を郵送するため、市販の角形 2 号封筒を準備してください。

⑧マイページの作成【Web 出願システム】

以下の URL にアクセスし、画面の案内に沿って、基本情報を登録してください。

マイページ画面は、Web 出願システム登録期間前から、随時、ご利用いただけます。

【URL】 <https://exam.osaka-u.ac.jp/guidance/net-osaka-u/>

※総合型選抜・学校推薦型選抜で出願登録済みで一般選抜へ出願する場合は、新たに作成いただく必要はありません（登録済のマイページをご利用ください）。

(1)志願者個人情報の登録

(2)顔写真データアップロード

画面に表示されている注意事項をよく読み、顔写真を登録してください。この顔写真は第 2 段階選抜時の本人確認に使用されます。一度登録すると志願者による写真の変更はできません。規格に合わない顔写真を登録した場合は、大阪大学からの連絡にもとづき、出願期間内に再登録していただくことになりますので、注意してください。（40 ページ参照）



II. Web 出願システムへの登録【Web 出願システム】

上述で作成した Web 出願システムのマイページに以下の URL からアクセスし、次の①～⑨の手順に従って出願情報を登録してください。

【URL】 <https://exam.osaka-u.ac.jp/guidance/net-osaka-u/>

※事前準備で作成したマイページのログイン画面で登録済のメールアドレスとパスワードを入力の上、「出願登録」画面に進んでください。

①入試種別の選択

「一般選抜」を選択してください。

②志望学部の選択

志望する学部を選択してください。

③志望学科、専攻・コースの選択

志望する学科、専攻・コースを選択してください。

④受験教科・科目の選択／確認

受験する教科・科目を選択／確認してください。(7～30 ページ参照)

⑤大学入学共通テスト成績請求票番号の入力

大学入学共通テスト成績請求票番号を入力してください。

⑥個人情報の確認

登録内容に誤りがないか確認してください。

⑦入力内容の確認

登録内容に誤りがないか確認してください。また、志願票（確認用サンプル）をダウンロードし、印字内容に誤りがないか確認してください。

⑧アンケートの回答

アンケートへの回答にご協力ください。なお、アンケートの回答内容は、合否には一切影響しません。

⑨検定料お支払方法確認

検定料免除対象者は、ここで検定料免除を選択してください。

「検定料免除」については、申請できる条件が限られています（38 ページ参照）。

【注意】

お支払方法確認画面で「登録」ボタンを押して次の画面へ進んでしまうと、①～⑨で登録した内容を変更することができなくなります。「登録」ボタンを押下する前に、必ず入力内容に誤りがないことを確認してください。



Ⅲ. 検定料の支払い【Web 出願システム】

①検定料 17,000 円

※検定料支払い時に Web 出願システムサービス利用料が別途かかります。

②支払方法の選択

画面の案内に従って、支払方法を選択します。

ネットバンキングを選択した場合、各金融機関の画面が表示されます。コンビニエンスストア、Pay-easy 利用の銀行決済を選択した場合、画面に決済に必要な番号が表示されます。支払方法ごとの取扱可能な金融機関や注意事項は次のとおりです。

支払方法／取扱金融機関	支払期間	その他
クレジットカード ・ VISA ・ Master ・ JCB ・ AMERICAN EXPRESS ・ Diners Club	令和 7 年 1 月 14 日（火） 10 時～ 令和 7 年 2 月 4 日（火） 17 時	受験生本人の名義 でなくても構いま せん
ネットバンキング 主要メガバンクをはじめ、全 国 1,000 行以上対応（※ 1）		受験生本人の名義 でなくても構いま せん
コンビニエンスストア ・ ローソン ・ ファミリーマート ・ デイリーヤマザキ ・ ヤマザキデイリーストア ・ ミニストップ ・ セイコーマート ・ セブンイレブン		
Pay-easy 利用の銀行決済 （※2）		受験生本人の名義 でなくても構いま せん

※1 ネットバンキング対象金融機関

https://www.paygent.co.jp/service/internet_banking/banklist/

※2 Pay-easy 対象金融機関

https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/

③支払い

選択した支払方法により次のとおり納入してください。

- ・ クレジットカード：本システム上でカード番号等を入力して納入
- ・ ネットバンキング：インターネットバンキングにて納入
- ・ コンビニエンスストア：対象店舗にて納入
- ・ Pay-easy 利用の銀行決済：対象金融機関又はインターネットバンキングにて納入

支払いが完了しないと、次の「IV. 宛名票及び志願票の印刷」及び「V. 出願書類の郵送」はできません。

【注意】

出願書類受理期限は 2 月 5 日（水） 17 時です。出願は、検定料の支払いを完了した上で出願書類を郵送し、出願書類受理期限までに大阪大学に到着する必要があります。

検定料支払い後の郵送にかかる時間を踏まえたうえで、早めにお支払いください。

○被災者に対する検定料免除について

出願期間の最終日から3年前以内に発生した災害救助法（昭和22年法律第118号）が適用された災害に被災した志願者に対し、検定料免除の特別措置を講じます。詳しくは大阪大学ウェブサイト（<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/information>）を確認してください。

なお、この場合、支払方法は「検定料免除」を選択してください。

○検定料の返還について

支払われた検定料は次の場合を除き返還できません。

- ①出願書類を提出しなかった場合、又は受理されなかった場合
 - ②検定料を誤って二重に支払った場合
 - ③第1段階選抜で不合格となった場合
 - ④出願後に大学入学共通テスト受験科目の不足等が判明し、受験無資格者となった場合
- ※③④に該当する場合、検定料の一部13,000円を返還します。

【検定料の返還請求方法】

上記①～④の検定料返還事由に該当する場合、大阪大学ウェブサイト（<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/general>）で返還請求方法を確認してください。



IV. 宛名票及び志願票の印刷【Web出願システム】

検定料の支払完了がシステム上で確認されると、宛名票及び志願票のPDFファイルがダウンロードできるので、A4サイズで片面印刷してください。カラー、白黒は問いません。



V. 出願書類の郵送

印刷した宛名票を角形2号封筒（市販のもの）の表面に貼付してください。以下の「郵送が必要な書類」を全て同封し、書留速達郵便で郵送してください。

出願書類受理期間は33ページを参照してください。

○郵送が必要な書類

1	志願票	検定料支払完了後、志願票をダウンロードし、A4サイズで印刷してください。
2	大学入学共通テスト成績請求票	大学入試センター発行の「令和7共通テスト成績請求票」のうち、「前国公立前期日程用」を志願票の所定欄に貼付してください。
3	調査書 (①～④に該当する者は、調査書に代えて指定した証明書等を提出してください。)	高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者は、出身学校において文部科学省の定めた様式により作成、厳封された調査書（卒業した者については、卒業日以降に作成された調査書であること）。 なお、次の各号のいずれかに該当する者は、次に掲げる書類をもって調査書に代えることができる。 ① 指導要録の保存期間が経過した者、廃校等により調査書を得られない者は、卒業証明書に加えて成績証明書又は単位修得証明

		<p>書。</p> <p>ただし、成績証明書又は単位修得証明書が提出できない場合は、学校長からの「単位修得証明書を発行できない旨の文書」を提出すること。</p> <p>② 高等専門学校第3学年修了者（又は令和7年3月31日までに修了見込みの者）及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（又は令和7年3月31日までに修了見込みの者）は、出身学校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成されたもの。</p> <p>③ 高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学資格検定合格者を含む）は、合格成績証明書（合格証明書は不要）。</p> <p><u>ただし、受験科目を一部免除された場合は、次の各号の該当する書類を合格成績証明書に加えて、提出すること。</u></p> <p>1) 免除された科目の高等学校等の調査書又は成績証明書 2) 免除された科目の検定試験合格証明書の写し</p> <p>④ 上記①②③以外の者は、修了証明書（資格証明書）及び成績証明書。修了（資格取得）見込みの者は、修了見込証明書（資格取得見込証明書）及び成績証明書。</p> <p>※証明書は原本を提出してください。資格証明書で原本が一部しか発行できないものは「写し」を提出できます。</p> <p>※証明書等が英語以外の外国語で作成されている場合、日本語又は英語に翻訳し、その内容が原本と相違ないことを大使館等で証明を受けたものに加えて、翻訳元となった証明書原本を提出してください。</p> <p>※成績証明書で、科目名、成績評価等が符号又は略字等により表示されている場合は、その説明書を添付してください。</p>
<p>※検定料免除申請をする者は、上記に加えて、免除に係る書類を同封すること。</p>		

(3) Web 出願システム入力上の注意

基本情報

住所は第2段階選抜の合格通知書及び入学関係書類（3月9日発送予定）の送付先を入力してください。

※必ず、丁目・番地・部屋番号まで漏れなく入力してください。

顔写真データ登録

写真は以下の規格に合ったデータを Web 出願システム上でアップロードしてください。

- | | | |
|---------------------------|------------------|----------------------------|
| ・カラー、白黒どちらでも可 | ・令和6年7月以降に撮影したもの | ・ファイル形式：JPEG |
| ・本人のみが写っているもの | ・目元、輪郭が隠れていないもの | ・ファイルサイズ：
100KB以上、5MB以下 |
| ・顔に影がないもの | ・ピントが合っており鮮明なもの | ・縦：640ピクセル以上 |
| ・正面向き、上半身（胸から上）、無帽、無背景のもの | | ・横：480ピクセル以上 |
| ・画像に加工をしていないもの | ・眼鏡が光っていないもの | |

顔写真は JPEG 形式のデータで、右図の記載内容に沿ったサイズのデータをアップロードしてください。写真店などで撮影する場合は予め JPEG 形式を指定されることをおすすめします。なお、顔写真データは、アップロード後に画面上でサイズ調整（トリミング）することができます。

なお、1度登録すると志願者による写真の変更ができません。規格に合わない顔写真を登録した場合は、大阪大学からの連絡にもとづき、出願期間内に再登録していただくことになりますので、注意してください。



出願情報の登録

①志望学部及び第1志望学科（専攻・コース）の選択

志望する学部・学科（専攻・コース）を選択してください。

②第2志望学科（専攻・コース）の選択

理学部、工学部及び基礎工学部を志望する者のうち、第2志望まで希望する者は、同一学部内の他の学科（専攻・コース）を選択してください。

③「地理歴史」または「数学」の選択（文学部・外国語学部志願者のみ）

個別学力検査（前期日程）で受験する教科について、「地理歴史」または「数学」のどちらかを選択してください。なお、選択した教科以外では受験できません（選択した教科の問題冊子のみが配付されます）。

※外国語学部受験者は、「地理歴史」を選択した場合「歴史総合、世界史探究」でしか受験できません。

(4) 出願に際しての注意事項

- ① 本学の前期日程に出願する場合は、前期日程グループに属する他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く）との併願はできません。
- ② 国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く）の学校推薦型選抜合格者で、入学手続きを行った者及び当該大学の許可を得ずに入学を辞退した者は、個別学力検査等を受験しても合格者とはなりません。
- ③ 国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く）の総合型選抜合格者で、入学手続きを行った者及び当該大学の定める入学辞退手続きを行わずに入学を辞退した者は、個別学力検査等を受験しても合格者とはなりません。
- ④ 各学部が指定する令和7年度大学入学共通テストの教科・科目を受験していることを、7～30ページにより、受験者本人が必ず確認してください。
- ⑤ 令和7年度大学入学共通テストの「地理歴史」、「公民」及び「理科」の受験において、受験の順番（第1解答科目及び第2解答科目の選択方法）を学部毎に指定しています。7～30ページにより内容を確認してください。
- ⑥ 各学部が指定する令和7年度大学入学共通テストの教科・科目を1つでも受験しなかった場合、指定した順番で受験しなかった場合、指定した組合せで受験しなかった場合は、本学の個別学力検査等を受験することはできません。
- ⑦ 出願書類を持参した場合は受理しません。必ず郵送してください。
- ⑧ 出願書類に不備がある場合は、受理しません。また、出願後の出願内容の変更は認めません。
- ⑨ 提出された出願書類は、返却しません。
- ⑩ 出願書類に虚偽の記載をした者及び Web 出願システムに虚偽の情報を登録した者は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- ⑪ 見込みの出願資格で出願した者が、令和7年3月31日までに当該資格を取得できなかった場合は、入学を認めません。

Web 出願システム全般（登録・検定料の納入方法等）に関する問合せ先

志願受付操作サポート窓口 (TEL) **0120 - 752 - 257**

【受付時間】 毎日 9:00 ～ 20:00

※12月29日～1月3日を除く

出願手続（Web 出願システム以外）に関する問合せ先

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1
大阪大学教育・学生支援部入試課入試係
TEL 06 (6879) 7079
FAX 06 (6879) 7099
E-mail admission@office.osaka-u.ac.jp

※月～金（祝日、12月30日～1月3日を除く） 9:00～12:00
13:00～17:00

【お問合せの際は、必ず志望学部（学科、専攻、コース）をお知らせください】

7. 受験上の配慮の申請について

下表に該当する程度の障がい等を有する者等で、受験及び修学に際して特別な配慮を希望する者は、以下の手順で申請手続きをしてください。本学で審査の上、配慮事項を決定します。

①下記の内容を入試課へメールにて連絡してください。

- ・申請希望者（受験予定者）の氏名
- ・住所
- ・メールアドレス
- ・電話番号（日中に連絡のつきやすい番号）
- ・志望学部、学科（、専攻・コース）
- ・試験日程：「一般選抜」

※メールの件名を「受験上の配慮の事前相談」としてください。

②①の住所もしくはメールアドレスに本学所定の申請書を送付します。

③申請書に必要な事項を記入の上、以下の書類とともに提出してください。

- ・申請内容に関する診断書（写し可）
- ・「大学入学共通テスト 受験上の配慮事項決定通知書」（写し）

※「大学入学共通テスト 受験上の配慮事項決定通知書」取得前に申請する場合は、「大学入学共通テスト 受験上の配慮事項審査結果通知書」（写し）を提出してください。なお、大学入学共通テストで配慮申請を行わない場合は提出不要です。

入試課連絡先 E-mail : admission@office.osaka-u.ac.jp

申請書類提出先：〒565-0871 吹田市山田丘 1-1

大阪大学教育・学生支援部入試課入試係

申請書提出期限：令和 6 年 12 月 20 日（金）

なお、申請書提出期限後の申請については、受験上の配慮が講じられないこともありますので、なるべく早く申請書を提出してください。

※日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合であっても、受験上の配慮として申請してください。

(表)

受験上の配慮の対象となる者	過去の配慮例
<ul style="list-style-type: none"> ●点字による教育を受けている者 ●良い方の眼の矯正視力が 0.15 以下の者 ●両眼による視野について視能率による損失率が 90%以上の者 ●両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 ●体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ●両上肢の機能障害が著しい者 ●慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 ●上記以外の者で受験上の配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> ●補聴器又は人工内耳の装用 ●身障者用トイレの使用 ●拡大鏡等の持参使用 ●車椅子の持参使用 ●杖の持参使用

8. 受験票

- (1) 受験票は、第1段階選抜の合格者を対象に（第1段階選抜の実施のない学部は全員）、2月12日（水）9時からWeb出願システムで印刷できます。受験票PDFをダウンロードし、A4サイズで印刷してください。カラー、白黒は問いません。
（注）受験票は送付しません。Web出願システムから印刷し、切り取り線に沿って切り取ってください。
- (2) Web出願システムに「受験者注意事項」を掲載します。試験当日の注意事項のほか、試験場及び受験者等控室の配置図を記載していますので、必ず確認してください。
- (3) 試験当日は、「大阪大学の受験票」、「大学入学共通テストの受験票（再発行を受けた場合は、再発行された受験票）」を必ず持参してください。
なお、両受験票は、入学手続の際にも必要となるので、受験後も紛失しないよう保管してください。

9. 受験者注意事項

I. 試験前日までにすること

- (1) 「大阪大学受験票」の記載内容を確認してください。
記載内容に誤りのある場合、入試課（電話 06-6879-7079）へ至急連絡してください。
- (2) 試験前日（2月24日(月・祝)）13時～17時の間に、試験場の建物入口付近に、試験室の配置図等を掲示しますので、できるだけ確認してください（試験室の下見はできません）。
この時間帯に来られない場合、事前に試験場、道順、所要時間等を確認してください。
※試験場及び受験者等控室の配置図は、Web 出願システムに掲載する「受験者注意事項」で確認してください。
- (3) 日頃から、体温測定を行い体調の変化の有無の確認、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底等を行い、体調管理に心がけ、入試に臨んでください。

II. 試験当日の注意事項

「大阪大学受験票」「大学入学共通テスト受験票」を必ず持参してください。

試験当日に受験票を紛失又は持参し忘れた場合、早めに試験場へ行き、試験場入口の係員（黄色の腕章を着用）へ申し出てください。

- (1) 入場時刻
 - ①試験開始時刻の1時間前から・・・入場（室）開始
 - ②試験開始時刻の20分前までに・・・指定された席（机に受験番号が貼ってあります）に着席
- (2) 試験場入口ですること
 - ①「大阪大学受験票」と「大学入学共通テスト受験票」の両方を提示してください。
 - ②入口でリボンを受け取って、上着等の常に見える位置に付けてください。
- (3) 試験室へ入る前にすること
携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、各種通信機器は、アラームの設定を解除し、電源を切り、カバン等に入れてください。
- (4) 試験室ですること
「大阪大学受験票」と「大学入学共通テスト受験票」の両方を机の上に置いてください。
- (5) 遅刻した場合
 - ①試験開始時刻から30分以内・・・試験場入口の係員に申し出てください。
 - ②試験開始時刻から30分経過後・・・原則として受験を認めません。
- (6) 注意事項
 - ①試験場（室）では他の受験者への迷惑になる行為は禁止します。
 - ②試験室内で、コート類を着ても構いません。定期的に試験室の換気を行いますので、室温が急激に下がる可能性があります。
 - ③文字や地図等がプリントされている衣類や文房具類等は使用できません。そのような衣類の場合、脱いでもらうこともあります。
 - ④自動車・オートバイ（原動機付自転車を含む）は、大学へ入構できません。
自転車は入構できますが、駐輪スペースが狭いので、できるだけ徒歩又は公共交通機関を利用してください。
 - ⑤自動車での大学入口までの送迎は、駐停車（乗降）する場所がないので、できません。また、近隣のコンビニエンスストアやファミリーレストラン等の商業施設及び周辺道路には絶対に駐停車しないでください。

Ⅲ. 試験時間中の注意事項

(1) 机の上に置けるもの（他の所持品は座席の足もとに置いてください。）

- ①受験票 ②黒鉛筆*1、鉛筆キャップ ③シャープペンシル*2 ④消しゴム
⑤鉛筆削り*3 ⑥時計*4 ⑦眼鏡 ⑧ハンカチ
⑨ティッシュペーパー*5 ⑩目薬 ⑪その他監督者から指示のあったもの

[注] 電子辞書や IC レコーダー等の電子機器類、定規、コンパス等の補助具は使用できません。試験時間中にこれらを使用した場合、不正行為となります。

*1：和歌・格言等が印刷されているものは不可。

*2：黒い芯に限る。また、芯を出す方法がロック式の音が静かなものに限る。振って芯を出す方式等の音が大きいものは不可。なお、シャープペンシルの芯ケースを机の上に置くことはできません。

*3：電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。

*4：辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・大型のもの・キッチンタイマー・学習タイマーは不可。

*5：袋又は箱から中身だけを取り出したもの。

(2) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、各種通信機器は、使用できません。

これらを、カバン等に入れず、身に付けていたり、操作していたりすると不正行為とみなします。

(3) 試験時間中は、「時計のアラーム」等の「音の出るもの」、「耳栓」は使用できません。

(4) 試験開始後は試験終了まで中途退室はできません。

ただし、受験中の発病やトイレ等やむを得ない場合、監督者に申し出て（挙手）ください。その際、持ち物検査を行うことがあります。

(5) 他の受験者への迷惑になる行為は禁止します。注意しても聞き入れない者は退室させ、以後の受験も認めない場合があります。

(6) 試験終了後、答案の回収等で退室できるまでに時間がかかることがあります。

(7) 監督者の指示に従ってください。

(8) 解答用紙の所定の位置へ受験番号を正確に記入・マークしなかった場合、当該解答用紙は無効とします。

(9) 解答用紙に記入した文字や図が採点時に判読できない場合、正確に採点できないことがあります。

(10) 不正行為と判断された場合、前期日程で既に受験済の試験は全て無効とし、それ以降の受験も認めません。また、警察に被害届を提出する場合があります。

10. 合格者発表

(1) 第1段階選抜合格者発表

令和7年2月12日(水)9時

下記 URL にアクセスし、マイページにログインして合否結果を確認してください。

○大阪大学 Web 出願システムによる合格者発表

<https://exam.osaka-u.ac.jp/osaka-u/my/session/create>

※合格者発表日のアクセスは、合格者発表後、約30分間は、回線が混み合い、接続に時間がかかることが予想されますので、予めご了承ください。

(注) 電話、メール等による合否の問い合わせには、一切応じません。

第1段階選抜合格者は、Web 出願システムから受験票 PDF をダウンロードし、A4 サイズで印刷してください。

なお、合格者の掲示発表は行いません。

また、第1段階選抜の実施状況(実施の有無のみ)は、大阪大学ウェブサイトでお知らせします(50ページ参照)。

(2) 第2段階選抜合格者発表

令和7年3月9日(日)9時

下記 URL にアクセスし、マイページにログインして合否結果を確認してください。

○大阪大学 Web 出願システムによる合格者発表

【URL】 <https://exam.osaka-u.ac.jp/osaka-u/my/session/create>

○専用ウェブサイトにも合格者受験番号一覧表を掲載します。

【URL】 <https://www.nyusi.osaka-u.ac.jp/>

※合格者発表日のアクセスは、合格者発表後、約30分間は、回線が混み合い、接続に時間がかかることが予想されますので、予めご了承ください。

※上記 URL から、直接 Web 出願システム、もしくは専用ウェブサイトアクセスしていただく方が、スムーズに合否結果を確認していただけます。

※大阪大学ウェブサイトを経由してのアクセスは、特に接続に時間がかかることが予想されますので、予めご了承ください。

合格者には、「合格通知書」及び「入学手続書類」等を、簡易書留速達郵便(合格者発表当日の午前中に発送)により送付します。(不合格者への通知は行いません。)

なお、合格者の掲示発表は行いません。

※合格通知書とは別に「入学関係資料(入学当初の行事の案内他)」も送付します。

(注1) 電話、メール等による合否の問合せには、一切応じません。

(注2) 合格電報・電話等の勧誘があっても、大学とは一切関係ありません。

本学の関係者を装って、言葉巧みに勧誘する事例がありますので、十分注意してください。

11. 入学手続

次のとおり入学手続を行ってください。

なお、入学手続に必要な本学所定の書類やその他詳細は、合格通知書を送付する際にお知らせします。

(1) 入学手続方法

入学手続書類を本学所定の封筒に入れ、遅延等の郵便事情を考慮のうえ、受理期限に間に合うよう「書留速達郵便」により郵送してください。

1) 入学手続書類郵送受理期限

令和7年3月14日（金）17時まで（必着）

・入学料振込期間：令和7年3月9日（日）～3月13日（木）

※書留速達郵便にて、必ず本学への配達日を郵便局に確認してから送付してください。

2) やむを得ない事情により郵送で入学手続ができない場合は、必ず事前に本学所定用紙により持参する旨の連絡を FAX (06-6879-7099) で行ったうえ、来学して入学手続を行ってください。

受付日時及び手続場所は、次のとおりです。

受付日時：令和7年3月15日（土）9時～12時、13時30分～16時

手続場所：大阪大学本部入試課（吹田キャンパス 68 ページ参照）

3) 3月15日（土）16時までに入学手続を完了しない時は、入学を辞退したものととして取扱い、これ以降の入学手続は認めません。

(2) 入学手続書類の送付先

〒565-0871 吹田市山田丘 1-1

大阪大学教育・学生支援部入試課

(3) 入学手続書類及び納入金

①入学手続申請書	合格通知書に同封
②大学入学共通テスト受験票	大学入学共通テスト受験票の再発行を受けた場合は、再発行された受験票のみが有効です。
③大学入学共通テスト受験票等返送用封筒	合格通知書に同封
④写真 (学生証作成用・学籍管理用)	上半身脱帽正面向き無背景で3か月以内に単身撮影したもの(大きさは縦4.5cm×横3.5cmで、裏に氏名及び受験番号を記入)1枚を合格通知書に同封している写真票に貼付のうえ、提出してください。
⑤卒業(修了)証明書 (該当者のみ)	出願資格が卒業(修了)見込みであった者のみ提出してください。 ※やむを得ない事情により期限までの提出ができない場合の必要手続き及び手続き期限については、合格通知書に同封予定の「入学手続要領」を参照のこと。
⑥入学料 282,000円 ※授業料 (前期分) 267,900円 (後期分) 267,900円 (年額) 535,800円	○振込方法 ①入学料は合格通知書に同封している入学料振込依頼書(必要事項を記入し、切り離さないこと)を使用して金融機関窓口で振り込んでください。なお、振込手数料は振込人負担です。 ②ご依頼人(氏名)欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。 ③整理番号欄は、受験番号を記入してください。 ④入学料の振り込みは、次の期間に行ってください。 令和7年3月9日(日)～3月13日(木) 【注意事項】 ATM(現金自動預払機)、コンビニ及びゆうちょ銀行(郵便局)での振り込みや、大学窓口での現金、郵便普通為替等による払い込みはできません。必ず「入学料振込依頼書」により金融機関窓口で振り込んでください。 ※60ページ「奨学援助」に記載の「入学料免除・授業料免除等」の制度に基づき入学料の免除等を希望する場合は、 入学料を振り込まず 所定の免除申請手続きを行うことで、免除の可否が決定されるまでの間、入学料の納入が猶予されます。免除申請を希望する場合は、入学料を振り込まないでください。免除制度の詳細については、次ページの「問合せ先」へお問い合わせください。 その他、欄外(次ページ)の注意事項1)～4)にご留意ください。
<p>上記金額は、予定額であり、入学時及び在学中に金額の改定を行った場合には、改定時から新たな金額を適用します。 入学時に金額の改定を行う場合には、2月中旬を目途にお知らせします。</p>	
⑦入学料納入証明書	①金融機関窓口で受領した入学料納入証明書を入学手続申請書の所定欄に貼付してください。 ②取扱金融機関収納印のないものは無効なので必ず確認してください。
⑧学生教育研究災害傷害保険(学研災)の払込票(兼受領証)のコピー又はご利用明細票のコピー ※1 学生全員加入 ※2 保険料3,300円(4年間) 医学部医学科、歯学部、薬学部は保険料4,700円(6年間)	①保険料は合格通知書に同封している学生教育研究災害傷害保険(学研災専用)払込票を使用して、ゆうちょ銀行、郵便局の窓口又はゆうちょ銀行ATMで支払ってください。 ②ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受領した、学生教育研究災害傷害保険料の払込票(兼受領証)のコピーを同封してください。ゆうちょ銀行ATMで支払った場合は、ご利用明細票のコピーを提出してください。 ※原本を提出しても返却しませんので、ご注意ください。

注意事項

- 1) 金額は、令和6年4月現在のものです。
- 2) 入学料は、入学料免除等申請をしない場合は必ず振り込んでください。
- 3) 振り込まれた入学料は次の場合を除き返還できません。
 - ① 誤って二重に振り込んだ場合
 - ② 入学手続きを行わなかった場合
 - ③ 高等教育修学支援制度の入学料免除対象者として認定された者が、誤って入学料を振り込んでいた場合
- 4) 授業料は、入学後、口座振替（前期分：5月下旬、後期分：11月下旬）により納入することになります。

入学手続きに関する問合せ先

○入学手続きに関すること

教育・学生支援部入試課入試係 ☎ 06 (6879) 7079

E-mail: admission@office.osaka-u.ac.jp

○授業料の納入に関すること

財務部資金管理課収入係 ☎ 06 (6879) 7055

○入学料免除及び授業料免除等に関すること

吹田学生センター E-mail: gakusei-sien-en1@office.osaka-u.ac.jp

○学生教育研究災害傷害保険（学研災）に関すること

大阪大学生生活協同組合総務部 ☎ 06 (6841) 3326

※月～金（祝日、12月30日～1月3日を除く）9：00～17：00

ただし、大阪大学生生活協同組合総務部は10：00～17：00

(4) 入学手続きに際しての注意事項

- ① 「前期日程試験」の合格者が入学手続きを完了した場合は、他の日程グループに属する国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く）を受験しても、当該大学の合格者とはなりません。
- ② 入学手続きを完了した者は、これを取り消して他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く）に入学手続きを行うことはできません。
- ③ やむを得ない事情により入学手続きのために来学する場合は、代理人でも構いません。

(5) 入学辞退

入学手続きを完了した者で、やむを得ない事情により入学を辞退する者については、令和7年3月31日（月）17時までに当該学部の教務担当係へ入学辞退願（所定用紙）を提出し、その許可を得てください。3月31日（月）17時以降は入学辞退の願出を受け付けないので注意してください。（各学部の所在地は、67～70ページを参照。）

なお、入学料免除等申請を行った者が入学辞退をする場合は、入学料免除等申請の取り下げと、入学料の納入が必要となります。

12. 追加合格

欠員が生じ追加合格を行う場合は、令和7年3月28日（金）以降に追加合格者に電話で連絡（※Web出願システムに登録した電話番号宛）します。追加合格の実施状況（実施の有無のみ）は、大阪大学ウェブサイトでお知らせします。（下記「13. 出願状況等のお知らせ」参照）

なお、追加合格者の入学手続方法等の詳細は、該当者に電話で連絡します。

（注）他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く）に入学手続を完了した者は、それを取り消して本学への入学手続を行うことはできません。

13. 出願状況等のお知らせ

出願状況、第1段階選抜の実施状況及び追加合格の実施状況は、専用ウェブサイトでお知らせします。

【URL】 <https://www.nyusi.osaka-u.ac.jp/>

(1) 出願状況

令和7年1月28日（火）12時～3月31日（月）17時

(2) 第1段階選抜の実施状況（実施の有無のみ）

令和7年2月12日（水）9時～2月19日（水）9時

(3) 追加合格の実施状況（実施の有無のみ）

令和7年3月28日（金）9時～3月31日（月）17時

※電話、メール等による問合せには一切応じません。

14. 注意事項

- (1) 出願に関する事項・その他について照会するときは、問合せ先を指定している場合（71ページの問合せ先一覧を参照してください。）を除き、入試課（☎06-6879-7079）に行ってください。
- (2) 試験当日等に自動車、バイクでの入構はできません。モノレール、電車、バス等の公共交通機関を利用してください。（自転車での入構はできますが、駐輪スペースに限りがあるため、極力公共交通機関を利用してください。）

15. 個人情報の取扱い

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報は、「入学者選抜（出願処理、選抜試験実施）」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。
なお、入学者については、「教務関係（学籍管理、修学指導等）」、「学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金業務、就職支援等）」及び「授業料収納に関する業務」を行うためにも利用します。
- (2) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- (3) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、「入試結果の集計・分析」、「入学者選抜方法の調査・研究」及び「学生支援関係（奨学金業務等）」のために利用します。
- (4) (1) 及び (3) で得られた個人情報は、上記のほか、「入学者選抜方法及び大学教育の改善」、「大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画等）」のために利用することがあります。ただし、個人が特定される形で、その成果が公表されることはありません。
- (5) 上記 (1)、(3) 及び (4) の業務を行うに当たり、一部の業務を外部の事業者へ委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだうえで、当該事業者に対して、提出された個人情報の全部又は一部を提供します。

16. アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

大阪大学アドミッション・ポリシー

大阪大学は、教育目標に定める人材を育成するため、高等学校等における学修を通して、確かな基礎学力及び主体的に学ぶ態度を有し、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を受け入れます。このような学生を適正に選抜するために、多様な観点からの評価を行います。

各学部アドミッション・ポリシー

文 学 部

【求める人材像】

文学部は、古今東西の思想、言語、歴史、文学、芸術の分析的かつ総合的な探求を通じて対象を本質的に理解し、そこで得られた知見をもって現代社会の諸問題の解決に積極的に取り組む人材の育成を目的としています。そのため、本学部では、大阪大学のアドミッション・ポリシーをもとに、次のような資質を備えた学生を求めています。

- (1) 高等学校等で履修する主要教科の基本的な知識。
- (2) 日本語および外国語の文章を正確に読解する能力。
- (3) 論理的に思考し、自分の考えを口頭および文章で明晰に表現する能力。
- (4) 人文学についての基本的な理解と学問探究への強い意欲。

【入学者選抜の基本方針】

本学部の入学試験では、上記の学生を多様な評価基準によって選抜するために、一般選抜、総合型選抜、私費外国人留学生特別入試を実施します。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

一般選抜では、(1)、(2) を重視し、大学入学共通テストで国語、地理歴史、公民、理科、数学、外国語、情報を、個別学力検査では地理歴史又は数学、外国語、国語を、それぞれ課します。(3)のうち、論理的思考力および文章表現力については、個別学力検査で評価します。

総合型選抜では、(3)、(4) を重視し、志望理由書や活動実績報告等の書類の提出を求め、小論文、面接を課します。(1)、(2) については、大学入学共通テストで評価します。

また、私費外国人留学生特別入試を実施し、高い日本語能力と学問探究への意欲をもつ外国人留学生を選抜します。

人 間 科 学 部

【求める人材像】

人間科学部は、大阪大学の教育目標のもと、従来の文系・理系の枠にとらわれず、つねに新たな学際的領域に視野を広げながら、「人間と人間の営む社会を科学的に考察し、人間とは何かを見つめ、人間という存在を理解し、人間らしく生きていける社会を作り出すことに貢献できる有能な人材を育成することを目的」としています。人間と社会の全体像をさまざまな側面から理解するための取り組みの中では、自然科学・社会科学・人文科学などのさまざまな手法を縦横に用います。したがって、文科系・理科系のどちらか一方の学問に偏らず高等学校等でのあらゆる普通教育科目や専門教育科目を学修し、特定の学問領域にとらわれない好奇心旺盛な態度やさまざまなフィールドで実践的活動に参加する行動力を持ち、さらにグローバルな諸課題にも積極的に関与しようとする意欲や能力を備えている

学生を強く求めています。

【入学者選抜の基本方針】

人間科学部が掲げる理念である学際性・国際性・実践性を涵養する学びや活動を育成する教育プログラムを学修するために、入学者選抜にあたっては、文理融合的な学びや研究の基礎となるバランスの取れた各教科の学力、さまざまな専門分野の知識や複雑な議論を含む長文の読解力や文章分析力、自分の考えを他者に適切に伝えるための表現力、国際的なコミュニケーションの基盤となる外国語能力、さらに、自ら課題を発見し、その解決のために専門分野以外のさまざまな専門分野の他者と協働するための意欲を重視し、以下の方法により選抜します。また、グローバルで多様性のある学習環境の実現に向けて私費外国人留学生特別入試や学部英語コース特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

（一般選抜）

大学入学共通テストでは、国語、数学、地理歴史・公民、理科、外国語、情報の受験が必要です。大学入学共通テストでは、各教科のバランスの取れた基礎学力を評価します。個別学力検査では、国語、数学、外国語を課します。個別学力検査での国語によって、長文の読解力や表現力を評価します。数学では、統計学や情報処理の学修に必要な数学の基礎学力と数学的思考に基づいた論理的思考力を評価します。外国語では、英語の基本学力や読解力とともに、英語による表現力を評価します。

（総合型選抜）

志望理由及び高等学校在学期間に相当する期間に行った特筆すべき活動内容について調査書、志望理由書、活動実績報告書などから第一次選考（書類選考）として評価し、第一次選考合格者には、小論文と面接を課すことで、表現力、課題探究力（実践力）、協調性と学習意欲などを評価します。そして、一般選抜と同様の大学入学共通テストの試験科目を課すことにより基礎学力を評価し、多面的で総合的な選抜を行います。

（3年次編入）

大学・短大・高専での多様な学問領域を一定程度学修し、それらの成果を発揮しつつ、本学部が求める人間や社会への学際的・国際的な洞察や実践的活動を可能とするような学生を選抜します。

外国語学部

【求める人材像】

外国語学部は、大阪大学の教育目標のもと、世界の諸地域の言語に関する教育を出発点とし、言語を基底として営まれる文化や社会について、理論と実際にわたって教授することを通じて、国際社会の様々な場面で通用する高度な言語運用能力と世界に関する幅広い知識を有し、異文化理解力をおして人類と世界に貢献することのできる人材を養成することを目的としています。

この目的に沿って、外国語学部は、世界諸地域の言語、文化、社会に対する強い関心を持つ、次のような学生を募集します。

- （1） さまざまな文化背景を持つ人とコミュニケーションする能力を身につけたい人。
- （2） 世界諸地域の言語や文化、社会に関する専門的な知識を身につけたい人。
- （3） 言語を十二分に駆使して、世界諸地域の文化や社会の研究をしたい人。
- （4） 異文化間の対話と相互理解を深める架け橋になりたい人。
- （5） 世界的規模の諸問題を解決するため、国際的な活動や協力を推進したい人。

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れるため、一般選抜と総合型選抜の入試を行います。これに加えて、帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、3年次編入学試験を実施し、グローバルで多様な学生を求めます。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

1. 一般選抜では、大学入学共通テストと個別学力検査をとおして、国語、社会（地理歴史、公民）、理科、数学、外国語、情報に関する知識と理解度を判定します。

2. 総合型選抜では、高等学校等の調査書もしくは国際バカロレア資格証書・成績証明書、TOEFL等の検定試験の成績証明書、学修計画書、高等学校等の長の責任のもと作成する志願者評価書（志願者の多様な資質に関する記述及びその関連書類を含む）、さらに、小論文、口頭試問、大学入学共通テストをとおして、多角的、総合的に合否判定を行います。
3. 帰国生徒特別入試では、外国語と国語の筆記試験と口頭試問を実施し、外国語学部における学修に必要な外国語能力と論理的思考力を身につけているかを判定します。
4. 私費外国人留学生特別入試では、日本留学試験の成績、英語と日本語の筆記試験および口頭試問をとおして、外国語学部における学修に必要な日本語能力と論理的思考力を身につけているかを判定します。
5. 3年次編入学試験では、筆記試験（志願する専攻言語）と口述試験をとおして、3年次編入に相応しい学力を有しているかを判断します。

注：上記の入試における英語の試験ではリスニングテストを行います（総合型選抜を除く）

法 学 部

【求める人材像】

法学部では、大阪大学のアドミッション・ポリシーのもと、法学部の教育目標に定める人材を育成するため、基礎学力・理解力・論理的思考力・表現力・構想力を有した人材を求めています。

- (1) 基礎学力：高等学校等で履修する国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語、情報についての基本的な知識があり、基本的な問題の解決に利用することができる。
- (2) 理解力：物事を深く、多面的に理解することができる。
- (3) 論理的思考力：論理的に思考することができる。
- (4) 表現力：論理的な思考の過程を自分の言葉で表現することができる。
- (5) 構想力：問題を発見し、その解決策を構想することができる。

【入学者選抜の基本方針】

法学部は、上記のような人材を受け入れるため、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と総合型選抜による入試を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

一般選抜では、大学入学共通テストの成績で基礎学力・理解力・論理的思考力を備えているかを、2次試験の成績で基礎学力・理解力・論理的思考力・表現力・構想力を備えているかを、それぞれ判定し、これらの成績をあわせて評価します。

総合型選抜では、共通テストの成績で基礎学力・理解力・論理的思考力を備えているかを、面接試験の成績で理解力・論理的思考力・表現力・構想力を備えているかを、書類審査の成績で論理的思考力・表現力・構想力を備えているかを、それぞれ判定し、これらの成績をあわせて評価します。

留学生については私費外国人留学生特別入試を行い、同様の目的から、筆記試験（小論文）と面接試験を実施します。

法学科の3年次編入試験では、同様の目的から、筆記試験（英語・小論文）と書類審査を実施します。

経済学部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーを受け、経済学部は、経済学および経営学に関する知識を忍耐強く習得し、自分の適性を発見して社会の多様な道に進み、それぞれの分野において将来大きな成果をあげてくれる人材を求めます。具体的には、以下のような能力・資質を持った人材を求めています。

- (1) 探求心：経済学および経営学に関する知識を習得する
- (2) 社会に対する関心：自分の適性を発見して社会の多様な道に進み、それぞれの分野において将来大きな成果をあげる
- (3) 基礎学力（全般）：高等学校等で履修する国語、地理歴史、公民、理科、数学、外国語、情報についての基本的な知識及び理解度を持つ
- (4) 基礎学力（特定の分野）：特定の分野で高い能力を持つ

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、総合的知識・能力をバランスよく持った人材、専門的知識・能力に特に秀でた人材、探求心や主体性が特に優れた人材などを適切に評価できるよう、国内の学生においては一般選抜と総合型選抜による入試を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

1. 一般選抜においては、上記の求める資質・能力を、大学入学共通テストで（3）、個別学力検査で（4）を中心に評価し、判定します。
また、理科系志望も含む多様な人材を選抜するため、入学試験における評価の対象となる大学入学共通テスト科目について多様な試験科目の選択を認め、高等学校等において理数系科目を重点的に学んできた人材についても個別試験への門戸を開きます。さらに、総合的な能力を持つ人材だけでなく、特定の分野で高い能力を持つ人材を選抜するため、大学入学共通テストと個別試験の総合判定において複数の科目配点方法を採用し、総合点の評価とともに、特定の科目における優秀な成績を評価に入れます。
2. 総合型選抜においては、上記の求める資質・能力を、以下の方法を中心に評価し、判定します。大学入学共通テストで（3）、面接で（1）～（4）、調査書で（1）、（2）、その他の提出書類で（1）、（2）、（4）、英語資格で（3）・（4）を中心に評価し、判定します。

理学部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーを受けて、理学部では教育目標に定める人材として相応しい、下記のような人を求めています。

- (1) 高等学校等における教育課程を修了し、もしくは同等の能力を身につけている人。
- (2) 幅広い自然科学の基礎知識と応用力に加え、広い視野と柔軟な発想力を持ち、その発想を伝える力を持ち合わせた人。
- (3) 自然科学に知的好奇心を持ち、自ら強く考察して真理を探究・発信することに喜びを感じる人。
- (4) 科学の素養を背景にして、国際社会に幅広く貢献したい人。

【入学者選抜の基本方針】

上記の人材を多様な方法で選抜するため、下記の一般選抜と2種類の総合型選抜を実施します。これらの入試においては、（1）の高等学校卒業相当の学力を重視しますので、大学入学共通テスト（国語、数学、外国語、理科2科目、地理歴史・公民1科目、情報）を課します。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

一般選抜では、より高度な学力の習熟度・応用力を測るため、また、(2)の広い視野と柔軟な発想力を持ち、その発想を伝える力を持ち合わせた人を選抜するために、高度な記述式の数学、理科の個別学力検査を行います。また、(4)の国際社会への貢献に必要な英語の学力を、高度な記述式の試験により評価します。

総合型選抜(研究奨励型)では、(3)の自然科学に対する知的好奇心を有する人を選抜するために、高等学校等での研究活動を重視し、書類審査で活動内容を、また面接試験で研究に対する姿勢を評価します。

総合型選抜(挑戦型)では、書類審査で高等学校等での課外活動から(4)の社会貢献の意欲を評価し、さらに(3)の自ら強く考察して真理を探究・発信することに喜びを感じる人を選抜するために、難易度の高い課題を課した面接を実施します。

また、特別入試(帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、国際科学特別入試)では、日本の高等学校の枠組みを離れ、(2)～(4)の能力を有する人を、学力試験と面接試験によって選抜します。

医学部 医学科

【求める人材像】

医学部医学科では、地域医療に貢献する人材や、世界をリードする医師・研究者を養成することを教育目標とし、これを実現するため、以下のような資質・能力を持った学生を受け入れます。

- (1) 高度な倫理観に裏付けられた豊かな人間性を持ち、組織においてリーダーシップを発揮できる者
- (2) 医学科の教育課程を履修するに必要な高度な学力、知性および語学力を有する者
- (3) 医学の進歩に貢献するとの強い信念を持ち、それを実現する行動力を有する者
- (4) 多様な価値観を受け入れる柔軟性と知への探究心、自由で豊かな発想力を持ち、創造性を発揮できる者
- (5) 社会における自らの役割を理解し、協調性と責任感をもってそれに貢献する意欲のある者

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と学校推薦型選抜による入試を行います。

また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行い、医学とその他の関連学問分野との融合を図るため、学士編入学試験を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

1. 一般選抜では、特に(2)、(3)を重視し、大学入学共通テストで(2)を、個別学力検査で(2)を、面接において(1)、(3)、(4)、(5)に関する資質を評価し、選抜を行います。
2. 学校推薦型選抜では、特に(1)、(4)を重視し、大学入学共通テストで(2)を、面接で(1)、(3)、(4)、(5)を、小論文で(2)、(3)、(4)を、調査書で(1)、(2)、(3)、(5)を、推薦書で(1)、(2)、(3)、(5)を評価し総合的に判定します。

医学部 保健学科

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、医学部保健学科では国内外の研究・実践・教育の場で、専門性と語学力を基盤としたリーダーシップを発揮し、専門領域の確固たる資格と自信を持ち、人に対して温かい目を持つ医療人を育成するために、以下のような資質を有する学生を受け入れます。

- (1) 高等学校等で履修する各種の学習内容を幅広く理解している人
- (2) 医療専門職として必要な自然科学の基礎的知識・理解と論理的思考力を持つ人

- (3) 基礎的語学力を有し、国際的な視野を持つ人
- (4) 保健・医療への関心を有し、課題を解決する意欲と能力を持っている人
- (5) 基本的コミュニケーション力を有し、リーダーシップを発揮する素質を有する人

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と学校推薦型選抜による入試を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

1. 一般選抜では、特に(1)～(3)を重視した評価を行います。すなわち、(1)に対して大学入学共通テストにて国語、地理歴史・公民、理科、数学、外国語、情報を課す一方で、個別学力検査では理科、数学、外国語の記述式問題により(2)、(3)に関する能力を評価します。
2. 学校推薦型選抜では、特に(4)、(5)を重視した評価を行います。すなわち、(1)～(3)に対して大学入学共通テストにて国語、地理歴史・公民、理科、数学、外国語、情報を課すことにより学力を担保し、調査書等の出願者が提出する資料等と面接試験により、(4)、(5)に対する能力と資質を重視した配点を採用します。

歯 学 部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、歯学部では健康科学に貢献できる創造力を備え、歯学研究、歯科医療分野における次世代のリーダーを目指す意欲に満ちた、以下のような能力・資質を備えた人を受け入れます。

- (1) 他人に対する思いやりの心を有している人
- (2) 生命、医療に強い関心をもっている人
- (3) 自らの考えを論理的に伝えることができる人
- (4) 高等学校等にて習得すべき基礎学力を有している人
- (5) 歯学部での学修に必要な理科、数学、外国語の各科目について十分な知識を有している人
- (6) 自立的な問題解決能力を涵養している人
- (7) 世界に目を向け、健康科学の発展に貢献しようという意欲のある人

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と学校推薦型選抜による入試を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

1. 一般選抜では、特に(5)及び(6)を重視した評価を行います。すなわち、(4)に対して共通テストにて国語、地理歴史・公民、理科、数学、英語、情報を課す一方で、二次試験では理科、数学、外国語の記述式問題により(5)及び(6)に関する能力を評価します。さらに、面接試験によって(1)、(2)、(3)、(7)に関する能力を評価します。
2. 学校推薦型選抜では、特に(2)、(3)、(7)を重視した評価を行います。すなわち、(4)に対して共通テストにて理科、数学を課します。その際、(5)に対する能力を重視した配点を採用します。さらに、面接試験及び推薦書によって(1)、(2)、(3)、(6)、(7)に関する能力を評価するとともに、(5)に対しては英語資格、(3)、(7)に対しては自己推薦書による評価も併せて行います。

薬 学 部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもと、薬学部では、学習目標に定める「高度な専門性と深い学識」、「教養」、「国際性」及び「デザイン力」を身につけることにより、医薬品の創成とその適正な使用法の確立、生活環境の安全・安心の確保等を通じて人類の健康に奉仕し、豊かな社会の発展に貢献することができる人材を育成するために、ヒトの健康・医療・福祉の課題や問題点を理解し、その解決に向けて生命科学、創薬科学、社会・環境薬学、医療・臨床薬学の基礎研究、臨床研究に打ち込み、薬学の発展に寄与する熱意と志を有する学生を求めています。そのために、高校卒業までに修得してほしい資質・能力として以下の点を挙げます。

- (1) 入学後の生命科学、創薬科学、社会・環境薬学、医療・臨床薬学等に関する「高度な専門性と深い学識」を修得するために必要な幅広い基礎学力を有する（高等学校等での履修教科全般における基礎的な知識・技能）
- (2) ヒトの健康・医療・福祉における課題や問題点に深い関心を持ち、これらを複眼的に理解し、その解決に向けた論理的な考察ができる（思考力及び判断力）
- (3) 他者と積極的かつ協調性を持って関わり、相互理解を得ることができるコミュニケーション能力を有する（表現力）
- (4) 目的意識を持って主体的かつ積極的に修学を進め、課題解決を通して社会に貢献する意欲と使命感を有する（主体的に学習に取り組む態度）
- (5) 薬学を修学し、将来医療・臨床に携わる者にふさわしい人間性と倫理観を有する
- (6) 世界を視野に入れた異文化社会に関心を持ち、積極的な関わりを志向する意欲を有する

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と学校推薦型選抜による入試を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

求める人材像の資質・能力を適切に評価し選抜を行うために、

1. 一般選抜においては、以下の方法を用いて上記の資質・能力を評価し、判定します。
大学入学共通テスト：(1)、個別学力試験：(1)(2)、面接・口頭試問：(3)(4)(5)、小論文：(2)(4)、調査書：(1)～(6)
2. 学校推薦型選抜においては、以下の方法を用いて上記の資質・能力を評価し、判定します。
大学入学共通テスト：(1)、面接・口頭試問：(2)(3)(4)(5)、小論文：(2)(4)、調査書：(1)～(6)、推薦書・その他の提出書類：(1)～(6)

工 学 部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、工学部では、人類社会の現状と将来について深い関心を持ち、その課題発見と解決に貢献しようとする意欲に溢れ、次のような資質を持つ人を求めています。

- (1) 高等学校等における各種の学習内容を幅広く理解している。
- (2) 工学の基礎学問である高等学校等における数学、理科を深く論理的に理解している。
- (3) 自分の考えを的確に伝えるための表現力を身につけている。
- (4) 広い観点から主体的に問題に取り組み、論理的に考察することができる。
- (5) 基本的なコミュニケーション力を身につけている。

【入学者選抜の基本方針】

本学部の入学試験では、上記の人材を選抜するために、一般選抜および学校推薦型選抜という全く選考方法の異なる入試により、多角的な評価尺度で多様な観点からの評価を実施します。

【具体的選抜方法と資質・能力との関係】

1. 一般選抜および学校推薦型選抜ともに、(1)については、大学入学共通テストにおける国語、地理歴史・公民、理科、数学、外国語、情報により評価します。
2. 一般選抜においては、理科、数学、外国語を課すことで(2)を評価し、高度な記述式問題により(3)、(4)に優れた能力を有している人を選抜します。
3. 学校推薦型選抜においては、書類審査と面接試験により(2)～(5)、特に(3)～(5)を重視した選抜を行います。
4. 帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試、高等専門学校から本学部3年次への編入学試験を実施し、学力検査と面接試験の組み合わせにより、(2)～(5)の能力を評価し、多様で優れた人材を見出します。

基 礎 工 学 部

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、基礎工学部の理念である「科学と技術の融合による科学技術の根本的解決及びそれにより人類の真の文化を創造する」ことに共感する、次のような能力、資質を持つ人を求めています。

- (1) 基礎学力：高等学校等における各科目の学習内容を幅広く理解しており、特に、数学、理科を高度に習得している。
- (2) 思考力：科学と技術に関する基礎的な知識、技能にもとづき、問題を多角的に捉え、柔軟な発想から筋道を立てて考察できる。
- (3) 表現力：自分の考えを論理的に説明できる。
- (4) 国際性：外国語を高度に習得しており、異なる言語・文化をもつ様々な人たちと相違を超えて対話、交流できる。
- (5) 探究心：科学や技術に関する深い関心と興味を持ち、新しい分野の開拓に主体的かつ積極的に挑戦する意欲がある。
- (6) コミュニケーション力：さまざまな考えの人たちの意見にも耳を傾けて対話できる。

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、国内の学生においては一般選抜と学校推薦型選抜による入試、さらに高等専門学校からの編入学試験を行います。また、学生の学習環境としてグローバルな多様性を確保するため、帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

共通テストでは6教科8科目の、また、一般選抜では特に理科、数学、外国語の試験を課すことで(1)～(4)の能力を評価します。また、学校推薦型選抜では、共通テストに加えて調査書、推薦書ならびに口頭試問を実施することにより、(5)、(6)を重視した優れた学生を選抜しています。さらに、帰国生徒特別入試、私費外国人留学生特別入試などの特別入試、高等専門学校から本学部3年次への編入学試験では、(1)～(6)に優れた能力を有している多様な学生を選抜しています。

既修得単位の認定

本学では、学部が教育上有益と認めるときは、本学に入学した者が本学入学前に大学、専門職大学若しくは短期大学（専門職短期大学を含む。以下同じ。）又は外国の大学（専門職大学に相当する外国の大学を含む）若しくは短期大学において修得した授業科目の単位（大学設置基準（昭和31年文部省令第28号）第31条第1項に規定する科目等履修生及び同条第2項に規定する特別の課程履修生として修得した単位を含む）並びに入学前に行った短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が定める学修を、最大60単位を限度として本学において修得したものとして認定する制度があります。

この制度により、他大学等における修得単位を本学の既修得単位として認定を希望する方は次の方法で申請要項等を入手のうえ、提出期限までに必要書類を整えて申請してください。

○既修得単位認定の申請要項等の入手方法

申請要項等は令和7年3月上旬に配付予定です。以下のいずれかの方法で入手してください。

①大阪大学全学教育推進機構ウェブサイトよりダウンロード

URL：<https://www.celas.osaka-u.ac.jp/>（「既修得単位」でサイト内検索）

②下記資料請求先の窓口にて受領

※上記方法での入手が困難な方は、下記問合せ先へお問い合わせください。

○申請書類の提出締切日

令和7年（2025年）3月14日（金）16：30　〔郵送の場合は同日必着〕

申請する際には、出身大学で修得した科目のシラバス（修得年度に限る）、成績証明書及び卒業（退学）証明書等を必要とします。申請書類に不備があった場合は受理できませんので、予め準備しておいてください。また、提出期限までに申請を行わなかった場合については、この制度を適用できないので十分注意してください。

問合せ先・資料請求先

○既修得単位の認定に関すること

全学教育推進機構等事務部教務係（☎：06（6850）5610　所在地は67・69ページを参照）

※月～金（祝日、12月30日～1月3日を除く）8：30～16：30

障がいのある学生への支援（合理的配慮）について

本学では、障がいの種別や程度に関わらず、学生が教育を受けるという基本的権利を擁護するために合理的な配慮を行うことを大学の責任と考えています。その理念に基づき、各学部・研究科等が学業および学生生活において、障がいのある学生が他の学生と同じように過ごすことができる教育環境を提供できるように、キャンパスライフ健康支援・相談センター（相談支援部門アクセシビリティ支援室）を設置し、各学部と連携を取りながら支援体制を整えています（例：ノートテイク、学習サポート、ガイドヘルプ等を行う支援者の配置、教材の点訳や電子テキストデータ化など）。

なお、支援（合理的配慮）の申し込み手続きなど詳細は、各学部障がい学生相談窓口（教務担当係）へお問い合わせください。（67ページ参照）

奨学援助

1. 令和7年度（2025年度）入学料免除・授業料免除等について

本学では、奨学支援の一環として、入学料・授業料の免除、入学料・授業料の収納猶予及び授業料の分納を認める制度があります。

(1) 入学料免除・授業料免除

① 高等教育の修学支援新制度（以下、「高等教育修学支援制度」という。）による授業料等減免

この制度は、日本学生支援機構給付奨学金の給付と、本学が実施する入学料・授業料減免がセットになった制度です。入学料・授業料減免の支援を受けるためには、「入学料・授業料減免」と「日本学生支援機構給付奨学金」のそれぞれで別々に手続きが必要になります。

[注1] 高等教育修学支援制度の支援対象となる方の要件等の概要については、以下の大阪大学ウェブサイトをご確認ください。高等教育修学支援制度の申込資格に関して不明点がある場合は、吹田学生センター授業料免除担当へお問合せください。

【参考 URL①】 <https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/tuition/remission/index.html>

【参考 URL②】 <https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/tuition/remission/koutou/kotosyugaku-appli>

[注2] 日本学生支援機構給付奨学金の申請方法については、次頁「2.奨学金」をご確認ください。

[注3] 新入生は、授業料減免に加え、入学料減免の支援がセットになっています。

[注4] 令和7年度から開始予定の「多子世帯の大学等授業料・入学金の無償化」についても、こちらの制度からの申請になります。詳細が決定次第、本学の上記参考 URL②に掲載しますので、大阪大学ウェブサイトの情報をお待ちください。

【参考 URL③】 https://www.mext.go.jp/content/20240704-mxt_gakushi_100001505_2.pdf

② 大阪大学独自の制度による授業料等免除

①の高等教育修学支援制度の申込資格^注を満たさず、本学が定める以下の申請条件を満たす方のみ申請できます。

[注] 申込資格とは、国籍・在留資格に関する要件又は大学等に進学するまでの期間に関する要件のことを指します。「高等教育修学支援制度」の「申込資格」がある場合、学力基準や家計基準を満たしているか否かに関わらず、大阪大学授業料免除等制度の申請資格はありません。

【入学料免除】

次のいずれかに該当する方を対象にして、申請書類による選考の上、予算の範囲で入学料の全額または一部の額の納入を免除するものです。

- ・入学前1年以内において、学資負担者が死亡した場合、又は入学する方もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合であって、納入期限までに入学料の納入が著しく困難であると認められる方
- ・上記に準ずる場合であって、総長が相当と認める事由がある方（詳しくは62ページの「問合せ先」へお問合わせください。）

【授業料免除】

次のいずれかに該当する方を対象にして、申請書類による選考の上、予算の範囲で授業料の全額または一部の額の納入を免除するものです。

- ・経済的理由によって授業料の納入が困難であり、学力基準を満たす方
- ・入学前1年以内において、学資負担者が死亡した場合、又は入学する方もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合であって、授業料の納入が著しく困難であると認められる方

(2) 入学料収納猶予・授業料収納猶予・授業料分納

入学料や授業料の納入が困難であると認められる方などに対して、選考の上、入学料・授業料の収納猶予や授業料の分納を認めるものです。

[注]「高等教育修学支援制度による**授業料免除**」の申請を行う方は、「授業料収納猶予・分納申請の条件」に関わらず、収納猶予・分納の申請を行うことはできません。

大阪大学独自の制度による免除・収納猶予・分納の概要については、以下の大阪大学ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/tuition/remission/system>

令和7年度の入学料免除・授業料免除等申請に係る申請方法・申請書類・申請期限（期限厳守）などを記載した「申請要項（申請案内）」を、以下の大阪大学ウェブサイトに掲載しますので、申請を希望される方は必ず確認するようにしてください。

高等教育修学支援制度（公開予定：2月下旬）

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/tuition/remission/koutou/kotosyugaku-appli>

大阪大学授業料免除等制度（公開予定：1月下旬）

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/tuition/remission/system>

2. 奨学金

学業・人物ともに優秀であり、かつ、経済的理由により修学が困難であると認められる方には、日本学生支援機構及び民間奨学団体等による奨学金の給与・貸与制度があります。

(1) **日本学生支援機構奨学金**については、次の手続きについて令和7年3月末頃に大阪大学ウェブサイトに掲載します。

1) 高等学校等で「予約採用」（※注）に申し、令和7年度採用候補者となった方の「進学後の手続き」（「進学届」の提出等）について

【採用候補者は確認必須】<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/tuition/scholar/jasso/yoyaku>

所定の期間に「進学後の手続き」を行わなかった場合は、採用候補者となった奨学金を辞退したものと扱います。また、採用候補者となっていない奨学金を新たに希望する場合は、「進学後の手続き」とは別に下記の「在学採用」の申込が必要です。

2) 大阪大学入学後に奨学金を申し込む方の「在学採用」（※注）申請手続きについて

【申込希望者は確認必須】<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/tuition/scholar/jasso/zaigaku>

※注：「予約採用」で採用候補者となっていない場合も、「在学採用」に申込することができます。

「在学採用」では家計状況や学力による選考の結果、奨学生に採用されないことがあります。

(2) **学生センターで取り扱う地方公共団体及び民間奨学団体等の奨学金**については、次のとおりです。

1) 候補者を選考し大学から推薦する場合

入学前に登録手続きをすることが必要です。

各奨学会への推薦は、登録した方の中から選考します。

登録を希望する方は「令和7年度民間団体等奨学金推薦候補者登録申請要項」（以下、「要項」とします。）により、登録手続きをしてください。

なお、詳細については、要項を参照してください。

① 要項の入手方法

大阪大学ウェブサイトよりダウンロード（令和6年12月下旬頃よりダウンロード可）

アドレス：https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/tuition/scholar/gov_n_private

② 受付期間

合格発表後の3月中に期間を指定して行います。早めに要項を入手の上、詳細について確認してください。

2) 希望者が直接出願する場合

奨学団体等より大学に募集案内が届き次第、掲示等により通知します。

3. 入学支援金

理工系学部への女子の進学を応援するとともに、ダイバーシティ推進と活性化を図るため、理学部、工学部、基礎工学部に入学した優秀な女子学生（総合型選抜・学校推薦型選抜により入学した者を含む）のうち、各学部で選定された計 50 名に対して 1 名あたり 20 万円を支援する「大阪大学学部入学生（女子学生）対象入学支援金制度」があります。事前の申込等は不要であり、入学支援金の対象になる方には、大学から個別にお知らせをいたします。

Q&A

Q. なぜ入学支援金を実施することにしたのでしょうか。
A. 理工系学部を目指す女子が少ないことは、我が国の大きな課題であり、男女共同参画基本計画においても指摘されています。このため、理工系学部への進学を後押しし、女子学生比率の向上を通じた大阪大学のダイバーシティ推進及び活性化を図ることを目的に実施することにしました。
Q. 入学支援金の授与対象となる 50 名はどのようにして選定されるのでしょうか。
A. 一般選抜の他、総合型選抜・学校推薦型選抜により入学する場合も授与対象となり、原則として、理学部と工学部においては共通テストの、基礎工学部においては総合判定の順位上位者から選定します。
Q. なぜ理工系学部だけで、医学部や歯学部は対象にならないのでしょうか。
A. 理工系学部の女子学生比率が低く、男女共同参画基本計画においても我が国の課題と指摘されているところです。医学系は我が国でも女性比率は 30%を超えており、まずは理工系の裾野拡大が大きな課題と考えています。
Q. 入学支援金を受給した場合、その後退学した場合に返還の義務はあるのでしょうか。また、休学の際にも返還の義務があるのでしょうか。
A. 返還いただくことは考えておりません。
Q. この支援金の税法上の取り扱いはどうなるのでしょうか。確定申告等の必要はあるのでしょうか。
A. 入学支援金（20 万円）は、営利を目的とする継続的な行為から生じた所得以外の所得で、労務や役務の対価としての性質や資産の譲渡による対価としての性質を有しないことから、「一時所得」とみなされます。 国税庁 HP では、「総収入金額－収入を得るために支出した金額－特別控除額（最高 50 万円）＝一時所得の金額」とされており、この「所得金額の 1/2 に相当する金額を給与所得などの他の所得の金額と合計して総所得金額を求めた後、納める税額を計算します。」とされています。

問 合 せ 先

- 入学料免除・授業料免除等に関すること

吹田学生センター授業料免除担当

E-mail:gakusei-sien-en1@office.osaka-u.ac.jp

- 日本学生支援機構奨学金に関すること

豊中学生センター奨学金担当

[専用問合せフォーム] <http://osku.jp/x0794>

(右記 QR コード)



- 地方公共団体及び民間奨学団体等の奨学金に関すること

吹田学生センター民間奨学金担当

E-mail:gakusei-sien-en1@office.osaka-u.ac.jp

- 入学支援金に関すること

企画部ダイバーシティ推進課支援係 ☎06 (6105) 5989

※月～金（祝日、年末年始（12月30日～1月3日）を除く）9：00～17：00

学寮案内（日本人学生対象）

1. 学寮について

就学上の便宜を図ることを目的とした刀根山寮・清明寮・新稲寮、グローバルな生活環境の提供を目的としたグローバルビレッジ津雲台寮・グローバルビレッジ箕面船場寮があります。

※ここに記載の料金は改定されることがあります。

学生寄宿舎名	対象	居室面積	定員	募集人数	寄宿料(月額)	共益費※4	所在地	最寄り駅からの所要時間
刀根山寮 ※1※8	男子	10 m ²	82 人	※3	6,600 円	実費精算	豊中市待兼山町 1-11	阪急「石橋阪大前駅」徒歩 10 分
清明寮 ※1※8	男子	13 m ²	76 人		9,600 円	8,000 円	豊中市宮山町 3-24-1	阪急「石橋阪大前駅」徒歩 20 分 大阪モノレール「柴原阪大前駅」徒歩 15 分
新稲寮	女子	10 m ²	40 人		8,000 円	5,500 円	箕面市新稲 7-1-18	阪急「桜井駅」徒歩 20 分
グローバルビレッジ津雲台寮 (5 人ユニット)※1	男女	9 m ²	65 人		40,500 円	12,500 円 ※5	吹田市津雲台 5 丁目 14 番 1-1	阪急・大阪モノレール「山田駅」徒歩 3 分
グローバルビレッジ津雲台寮 (7 人ユニット)※1					39,000 円			
グローバルビレッジ津雲台寮 (9 人ユニット)※1					37,400 円			
グローバルビレッジ津雲台寮 (個室)※2	男女	25 m ²	96 人		56,000 円	2,000 円 (共用部) 個別契約 ※6	吹田市津雲台 5 丁目 14 番 1-2	
グローバルビレッジ箕面船場寮※1	女子	18 m ²	120 人	40,000 円	個別契約 ※7	箕面市船場東 3 丁目 5-20	北大阪急行「箕面船場阪大前駅」徒歩 3 分	

※1 留学生との混住寮です。(定員は日本人の人数)

※2 留学生との混住寮です。(定員は日本人・留学生の人数)

※3 募集人数は令和 6 年 12 月中旬頃に公開する学寮募集関係書類に掲載します。

※4 共益費は光熱水料金やインターネット等の料金に充当します。

現在実費徴収している施設も今後定額制に変更する可能性があります。

※5 別途必須レンタル費 8,910 円、入居時一時金 9,900 円、インターネット使用料 1,320 円が必要になります。

必須レンタル品：ユニット個室のエアコン・机・ベッドフレーム・本棚、共用部分の冷蔵庫・洗濯機・テレビ・その他家具

※6 共用部の光熱水料（電気・ガス・水道料）に充てます。個室の光熱水料は別途個別契約が必要です。

別途必須レンタル費 4,950 円、入居時一時金 14,300 円、インターネット使用料 1,320 円が必要になります。




必須レンタル品：個室のエアコン・カーテン・収納ベッド・IH コンロ

※7 別途必須レンタル費 5,390 円、入居時一時金 13,200 円、インターネット使用料 1,100 円が必要になります。

必須レンタル品：個室のエアコン・机・椅子・ベッド・カーテン・IH コンロ・寝具セット

※8 刀根山寮・清明寮には自治会があり、別途自治会費が徴収されます。

(刀根山寮・清明寮・新稲寮) <https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/student/general/dormitory.html>
 (グローバルビレッジ) <https://globalvillage.icho.osaka-u.ac.jp/>

刀根山寮・清明寮・新稲寮の部屋情報	GV 津雲台の部屋情報	GV 箕面船場の部屋情報
		

2. 学寮への応募について

学寮への入寮を希望される方は、以下により学寮募集関係書類を入手してください。
 選考基準等については学寮募集関係書類をご覧ください。

学寮募集 関係書類 取得方法	令和 6 年 12 月中旬頃に本学ウェブサイトに掲載します。 (掲載先) https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/student/general/dormitory.html
応募書類 受理期間	令和 7 年 1～2 月頃 ※詳細はウェブサイトでお知らせします。

問 合 せ 先

○学寮に関すること

財務部資産管理課ハウジング係 E-mail: gakuryo@ml.office.osaka-u.ac.jp

※月～金（祝日、年末年始（12月30日～1月3日）を除く）9：00～17：00

アパート・マンションの紹介

大学近辺の住まいの紹介は、大阪大学生協同組合（阪大生協）が以下のとおり行います。

■入学前のお部屋探し

【1. 受験期】

●合格発表前・お部屋探し相談会（「来店型」「web型」があります。いずれも予約制）

期 間 令和7年2月1日（土）～3月8日（土）※吹田キャンパス周辺物件は2月20日より受付開始
期間中、合格発表日まで無料でお部屋止めができる相談会を実施致します。現役先輩アドバイザーも多く参加します。早期のお部屋確保をご希望の方におすすめです。
期間中における、各日の注意事項は必ず下記ウェブサイトにてご確認ください。（随時更新）

【2. 合格発表後】

●合格発表後・お部屋探し契約会（「来店型」「web型」があります。いずれも予約制）

期 間：令和7年3月9日（日）～3月31日（月）
予約のキャンセル物件、予約不可物件を含め多くの物件が出そろいますので、合格発表後でも十分お部屋をお探し頂けます。詳細はウェブサイトをご覧ください。

開催日時、時間、場所（「阪大キャンパス内」にて開催予定）などの情報は、「[阪大生協マイルーム](#)」ウェブサイト内の、「受験生の方へ」のバナー内にてご確認ください。（随時更新）

■ご来店なしのお部屋申込について

阪大生協では、ご自宅に居ながらPC、スマートフォンを使用したオンライン相談など、様々な方法でご提案させていただきます。受験期、合格発表後問わずご来店の調整が難しい方はご利用ください。

■入学後のお部屋探し（4月～）

キャンパス移動やご実家からの住み替えなどのお部屋探しも各キャンパスのマイルーム店舗で通年行っています。各店舗所在地、営業時間は生協ウェブサイトでご確認ください。阪大生協ウェブサイト（[阪大生協](#)（検索））

《平均的な料金》

学生・教職員を対象にお部屋紹介を行っていますので、手数料は家賃の半月分と通常より安くなっています。家賃等の賃貸条件については、建物の種類、建築年数、間取り、設備等により違いがありますが、住居の種類別の平均的な料金は次の通りです。

住居種別	保証金、敷金、礼金等の 契約時に必要な一時金	月額賃料 (管理費、共益費等を含む)
アパート 4.5畳～6畳 (専有面積 25㎡)	0万円～10万円	2万円～4万円
マンション 6畳～10畳 (専有面積 25㎡～)	0万円～25万円	4万円～8万円

《注 意》

- 1) 住居を決める際は、当該物件を実際に見て、申込時に条件をよく確認してください。
- 2) 大学は契約に関与できないので、契約内容をしっかり把握したうえで契約してください。万一のトラブルを避けるためにも、賃貸借契約書を取り交わしておくことが必要です。
- 3) 大学構内では、不動産業者等の紹介業務は一切禁止していますので、一般業者の勧誘等には決して応じないよう注意してください。

「住まい探しの情報請求について」

阪大生専用・ひとり暮らし応援情報誌「リアルネット」をご請求の方に、上記住まい探しに必要な情報をバックにして一緒にお届けします。

パンフレットのお申込みは、生協マイルームのウェブサイト[資料請求ページ](#)から可能です。

※2025年度版・情報誌のお届けは2025年1月上旬の予定です。

※2025年度版の発送までは、現行の2024年度版を在庫の限りお送りします。

大阪大学生協同組合 住まい・新学期グループ「マイルーム」

TEL 06 (6841) 3360 FAX 06 (6841) 3364

MAIL myroom-sumai@osaka-univ.coop

WEB [阪大生協 マイルーム](#) (検索)

大阪府知事 (6) 第 45892 号

個人所有ノートパソコンについて

本学では、授業（インターネット及び授業支援システム等を利用して行うメディア授業並びに対面授業）での個人所有ノートパソコンの活用を始め、シラバスの確認、履修登録、成績確認、レポート課題の作成・提出等、多くの機会にノートパソコンとインターネットを使用します。

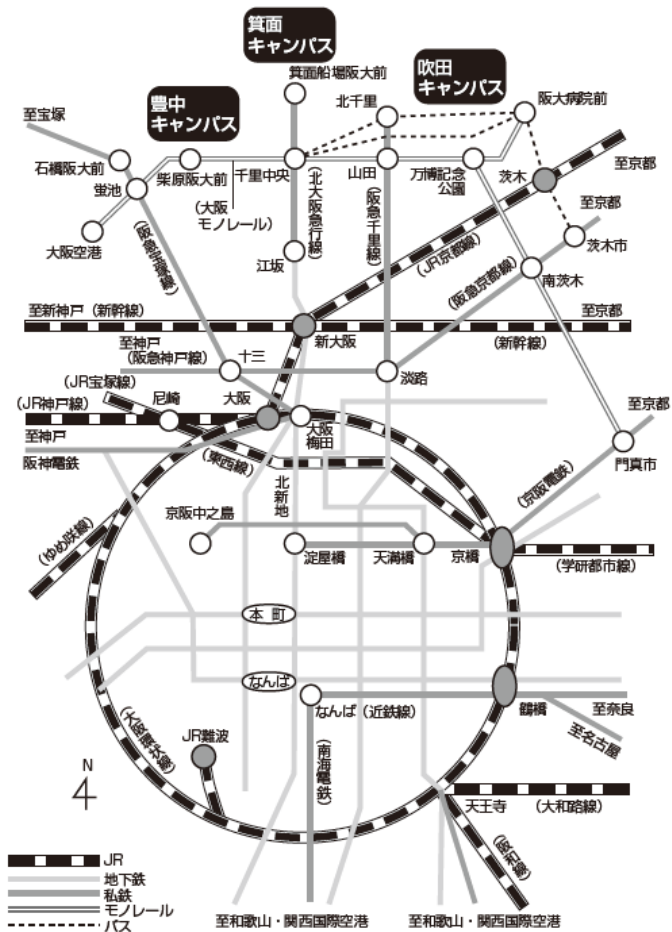
そのため、授業等において教員から指示があった場合に各自がノートパソコンを使用・持参できるよう、本学に入学の際は、ノートパソコン及びネットワーク環境の準備をお願いいたします。

詳細につきましては、今後、本学ウェブサイトや合格者に送付する入学関係資料にてご案内いたします。

学部等所在地・配置図

地区	学部等名	所在地	配置図
吹田 キャンパス	入 試 課	〒565-0871 吹田市山田丘 1-1	68 ページ 参照
	人 間 科 学 部	〒565-0871 吹田市山田丘 1-2	
	薬 学 部	〒565-0871 吹田市山田丘 1-6	
	工 学 部	〒565-0871 吹田市山田丘 2-1	
	医学部(医学科)	〒565-0871 吹田市山田丘 2-2	
	医学部(保健学科)	〒565-0871 吹田市山田丘 1-7	
	歯 学 部	〒565-0871 吹田市山田丘 1-8	
豊 中 キャンパス	文 学 部	〒560-8532 豊中市待兼山町 1-5	69 ページ 参照
	法 学 部	〒560-0043 豊中市待兼山町 1-6	
	経 済 学 部	〒560-0043 豊中市待兼山町 1-7	
	理 学 部	〒560-0043 豊中市待兼山町 1-1	
	基 礎 工 学 部	〒560-8531 豊中市待兼山町 1-3	
	全学教育推進機構	〒560-0043 豊中市待兼山町 1-16	
箕 面 キャンパス	外 国 語 学 部	〒562-8678 箕面市船場東 3-5-10	70 ページ 参照

交通案内



吹田キャンパス

試験前日(2月24日(月・祝))に赤色矢印付
近に試験室配置図等を掲示する予定です。

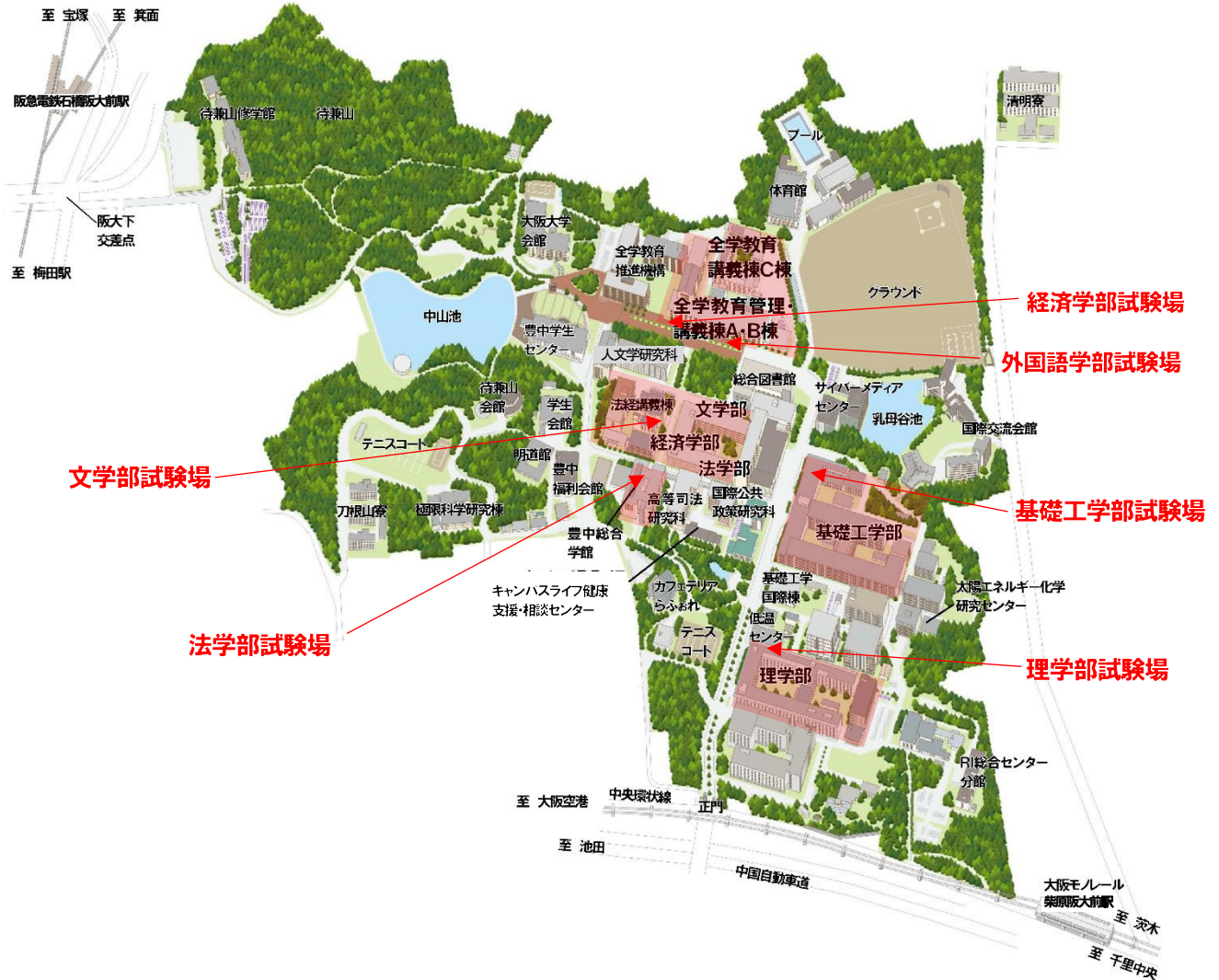


○利用交通機関 (※運行状況については、各交通機関のウェブサイト等で確認してください)

- [バ ス] 阪急バス 千里中央発「阪大本部前行」または「阪大歯学部病院前行」
北千里発「阪大病院線」
近鉄バス 阪急茨木市駅発「阪大本部前行」(JR 茨木駅経由)
いずれも、阪大医学部前又は阪大本部前下車、徒歩約5分～15分
- [モノレール] 大阪モノレール 阪大病院前駅 下車 西へ徒歩
医学部(医学科) ……………約5分
入試課、人間科学部 ……………約10分
医学部(保健学科)、歯学部、薬学部、工学部 ……………約15分
- [電 車] 阪急電鉄千里線 北千里駅(終点)下車 東へ徒歩
工学部 ……………約15分
歯学部、薬学部、医学部(保健学科) ……………約25分
入試課、人間科学部、医学部(医学科) ……………約30分

豊中キャンパス

試験前日(2月24日(月・祝))に赤色矢印付近に試験室配置図等を掲示する予定です。

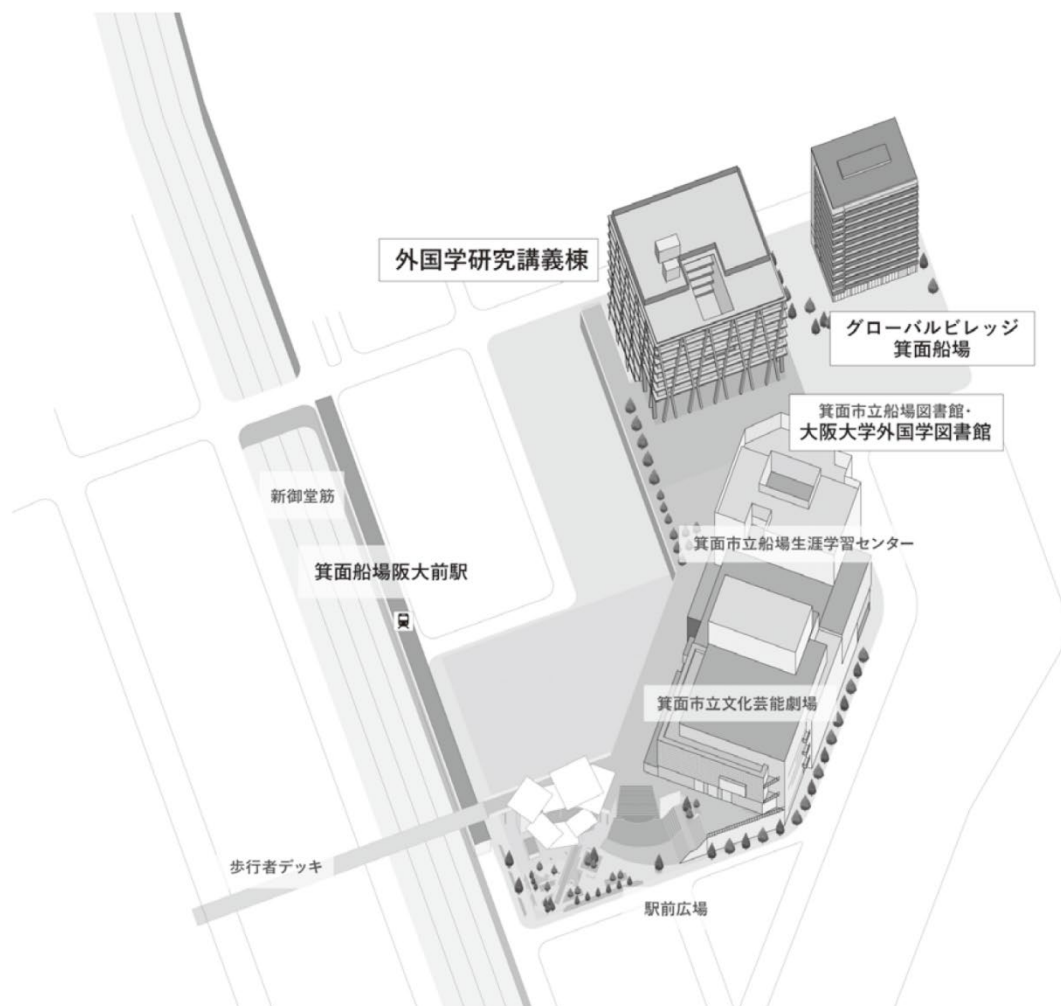


○利用交通機関 (※運行状況については、各交通機関のウェブサイト等で確認してください)

- [電車] 阪急電鉄宝塚線 石橋阪大前駅下車 東へ徒歩
 - 全学教育推進機構 ……………約 15 分
 - 文学部、法学部、経済学部……………約 20 分
 - 理学部、基礎工学部……………約 25 分
- [モノレール] 大阪モノレール 柴原阪大前駅下車 西へ徒歩
 - 理学部、基礎工学部……………約 7 分
 - 文学部、法学部、経済学部……………約 10 分
 - 全学教育推進機構……………約 15 分

箕面キャンパス

【注】外国語学部の試験場は豊中キャンパスを予定しています。



○利用交通機関（※運行状況については、各交通機関のウェブサイト等で確認してください）

〔電 車〕 北大阪急行電鉄 箕面船場阪大前駅下車 徒歩約3分

問合せ先一覧

事 項	問合せ先	
大学入学共通テストに関する こと	大学入試センター事業第一課	03 (3465) 8600
Web 出願システムに関する こと	志願受付操作サポート窓口	0120-752-257 ※ 毎日 9:00~20:00 (12/29~1/3 を除く)
一般選抜及び 入学手続きに関する こと	教育・学生支援部入試課入試係	06 (6879) 7079
授業料の納入に関する こと	財務部資金管理課収入係	06 (6879) 7055
入学料、授業料の免除等に 関すること	吹田学生センター授業料免除担 当	gakusei-sien-en1@office.osaka-u.ac.jp
日本学生支援機構の奨学金に 関すること	豊中学生センター奨学金担当	専用問合せフォーム http://osku.jp/x0794
地方公共団体及び民間奨学団体 等の奨学金に関する こと	吹田学生センター民間奨学金担 当	gakusei-sien-en1@office.osaka-u.ac.jp
入学支援金に関する こと	企画部ダイバーシティ推進課支 援係	06 (6105) 5989
学寮に関する こと	財務部資産管理課ハウジング係	gakuryo@ml.office.osaka-u.ac.jp
アパート・マンションの 紹介に関する こと	大阪大学生生活協同組合 住まい・新学期グループ「マイル ーム」	06 (6841) 3360 myroom-sumai@osaka-univ.coop
学生教育研究災害傷害保険に 関すること	大阪大学生生活協同組合総務部	06 (6841) 3326
障がいのある学生への支援に 関すること	各学部障がい学生相談窓口 (教務担当係)	59、67 ページ参照
各学部の授業に関する こと	各学部教務担当係	67 ページ参照
既修得単位の認定に関する こと	全学教育推進機構等事務部教務 係	06 (6850) 5610
学部・学科等紹介冊子の請求方法 に関する こと	下記ウェブサイトを参照 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/material/pamphlet.html	

※問合せは、原則として志願者本人が行ってください。月～金 9:00～17:00 (祝日、12月30日～1月3日を除く)

入試情報の開示

(1) 試験成績

試験成績は、Web 出願システムにて閲覧することができます。下記 URL にアクセスし、マイページにログインの上、開示内容について確認してください。

【URL】 <https://exam.osaka-u.ac.jp/osaka-u/my/session/create>

(注) 開示期間が終了すると閲覧できなくなりますので、必要であれば、適宜試験成績開示画面を印刷する等の対応をしてください。

(試験成績開示期間)

令和7年5月8日(木) 10時～5月30日(金) 17時00分

(開示内容)

①	判定得点	大学入学共通テスト得点と個別学力検査等得点の合計点等
②	大学入学共通テスト	科目毎の得点(ただし、本学で利用したもののみ)及び合計点
③	個別学力検査等	科目毎の得点及び合計点
④	順位	判定得点による募集単位毎の順位

(注) 第1段階選抜で不合格となった場合、出願した学部が指定する令和7年度大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目を1つでも受験しなかった場合、総合型選抜・学校推薦型選抜で入学手続をした場合、試験成績は開示しません。

(2) 解答例、出題の意図及び試験問題

令和7年度入試で出願した各科目の解答例又は出題の意図及び試験問題は、本学ウェブサイト(<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/faculty/general/pastexam-answer>)にて、著作権処理が完了したものを順に、令和7年4月初旬から公表を予定しております。



大阪大学

OSAKA UNIVERSITY